

令和2年4月9日

(宛先)

奈良市議会議長

住 所 奈良市あやめ池南五丁目2番18号

議員氏名 太 田 晃 司



令和元年度政務活動費収支報告について

奈良市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、別紙のとおり  
令和元年度政務活動費収支報告書等を提出します。



# 令和元年度 政務活動費収支報告書

奈良市あやめ池南五丁目2番18号

自民党奈良市議会・結の会

太田 晃司

## 1 収 入

政 務 活 動 費 840,000 円

## 2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	181,513	金沢市児童相談所、金沢市役所、 輪島カブーレ視察に関する費用等
研 修 費	268,468	自治体総合フェアならびに保育行政セミナー (東京)に関する費用等
広 報 費	56,425	市政報告印刷代
広 聴 費		
要 請・陳 情 活 動 費	42,510	財務省ならびに国土交通省への令和2年度 予算要望活動(東京)に関する費用
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	258,276	新聞購入費等
人 件 費		
事 務 所 費	15,447	事務用品購入費等
合 計	822,639	

3 残 額 17,361 円




項 目	調査研究費
整理番号	/

領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>平成30年度収支報告書のうち調査研究費・整理番号8を参照別添に平成30年度分(11月分～3月分)支出のコピー添付</p>
事業名、用途及び内容等	<p>(平成30年7月31日支払い)</p> <p>新生奈良研究会 平成30年度分支払年会費60,000円</p> <p>2018年11月～2019年10月のうち</p> <p>2019年 4月～2019年10月まで支出 7ヶ月</p> <p><u>60,000 ÷ 12 = 5000円 × 7 = 35,000円支出</u></p>
	<p>新年度総会・講演会</p> <p>5月28日(火) 12時～講演</p> <p>講演テーマ:「時代をよむ～日本経済・政局のゆくえ～」 講師:田原総一郎氏 (ジャーナリスト)</p> <p>7月3日(水) 12時～講演</p> <p>講演テーマ:「参院選の予想と選挙後の政局」 講師:福岡 政行氏 (東北福祉大学 特任教授)</p>

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	8

領収書等の証拠書類の貼付欄

<b>領 収 証</b>		№ 002747
太田 崇司 様		
★ 56,000		
但 平成30年度分年会費 新生奈良研究会 2018年7月31日上記正に領収いたしました。		
内訳		 株式会社奈良県毎日新聞社 〒630-8001 奈良県奈良市西町2番地4 TEL: 0742-32-2000 FAX: 0742-32-1919
現金		
小切手		
税抜金額		
消費税額		収入印紙

事業名、用途及び内容等

(平成30年7月31日支払い)

新生奈良研究会 平成30年度分支払年会費60,000円、  
 2018年11月～2019年10月のうち  
 2018年11月～2019年3月まで支出 5ヶ月  
60,000 ÷ 12 = 5000円 × 5 = 25,000円支出

新年度総会・講演会  
 2月16日(土) 12時～講演  
 講演テーマ: 「日本を支える、奈良を支える」 講師: 森 昌文氏  
 (国土交通省事務次官)

奈良新聞政経懇話会・阪奈政経文化懇話会・現代奈良研究会・なら21くらぶ・新生奈良研究会

## 奈良新聞政経懇話会5月合同例会

謹啓

春和の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、5月例会は、ジャーナリストの**田原 総一郎**氏を講師にお迎えして、「時代をよむ ～日本経済・政局のゆくえ～」と題しご講演いただきます。

諸事ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、ここにご案内申し上げます。

謹白

平成31年4月吉日

奈良新聞政経懇話会 事務局

奈良新聞社 企画部 奈良市法華寺町2番地の4 ☎0742-32-2115

### 記

- 1.日 時：令和元年**5月28日(火)** 12:00～13:00 講演会  
休憩
- 2.会 場：**ホテル日航奈良** 13:10～14:00 懇親会  
(奈良市三条本町8-1 ☎0742-35-8831)
- 3.講 師：ジャーナリスト **田原 総一郎**氏
- 4.テ ー マ：「時代をよむ ～日本経済・政局のゆくえ～」
- 5.講師略歴：田原 総一郎(たはら そういちろう)



1934年、滋賀県生まれ。60年、岩波映画製作所入社、64年、東京12チャンネル(現テレビ東京)に開局とともに入社。77年にフリーに。

『朝まで生テレビ!』『サンデープロジェクト』(テレビ朝日系)でテレビジャーナリズムの新しい地平を拓く。98年、戦後の放送ジャーナリスト1人を選ぶ城戸又一賞を受賞。

早稲田大学特命教授として、2017年3月まで「大隈塾」塾頭も務める。『朝まで生テレビ!』(テレビ朝日系)、『激論!クロスファイア』(BS朝日)の司会をはじめ、テレビ・ラジオの出演多数。

『執筆活動』  
『田原総一郎×榊原英資×竹中平蔵絶対こうなる日本経済ここが正念場!』  
『田原総一郎×佐藤優この世界を知るための教養』(アスコム)、『日本の戦争』(小学館)、『堀の上を走れ』(講談社)、『日本人と天皇』(中央公論新社)など、多数の著書がある。

奈良新聞政経懇話会・阪奈政経文化懇話会・現代奈良研究会・なら21くらぶ・新生奈良研究会

# 新生奈良研究会 7月合同例会

謹啓

薄暑の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、7月例会は、東北福祉大学特任教授・白鷗大学名誉教授の**福岡 政行**さんを講師にお迎えして、『**参院選の予想と選挙後の政局-ポスト安倍(?)はどうか!?-**』と題しご講演いただきます。

諸事ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、ここにご案内申し上げます。

謹白

令和元年6月吉日

新生奈良研究会 事務局

奈良新聞社 企画部 奈良市法華寺町2番地の4 ☎0742-32-2115

## 記

1.日 時：令和元年 7月3日(水) 12:00~13:00 講演会  
休憩

2.会 場：奈良ロイヤルホテル 13:10~14:00 懇親会  
(奈良市法華寺町254-1 ☎0742-34-4363)

3.講 師：東北福祉大学 特任教授 **福岡 政行** 氏  
白鷗大学 名誉教授

4.テ ー マ：「**参院選の予想と選挙後の政局  
-ポスト安倍(?)はどうか!?-**」

5.講師略歴：  **福岡 政行 (ふくおか まさゆき)**

1945年 9月9日 東京葛飾区生まれ

学歴 1968年 早稲田大学 政治経済学部 卒業

1973年 早稲田大学 大学院 政治学研究科博士課程終了

職歴 1997年 岐阜聖徳学園大学 客員教授就任 現在に至る

2002年 立命館大学 客員教授就任

2003年 東北福祉大学 客員教授就任

2006年 ノースアジア大学 客員教授就任 現在に至る

2011年 東北福祉大学 特任教授就任 現在に至る

2011年 株式会社ヤクルト本社 社外取締役就任 現在に至る

2012年 NPO法人新現役ネット 理事長就任

2016年 白鷗大学 名誉教授就任 現在に至る

2016年 県立広島大学 客員教授就任

政治学を学ぶうえで、机上の研究よりもフィールドワークを重視し、何事にも現場を観察することが肝心というのがモットー。全国各地から得た生の情報のもとに、実証的政治学を研究している。

また、ボランティア活動にも積極的に関わっている。これまで阪神淡路大震災被災者はじめ三宅島被災者、新潟中越地震被災者やカンボジアの子供達への支援活動を、ゼミ学生と共にこなっており、現在「アシスト(ジャパン)の会」の事務局長を務める。

### ■主な著書

- |                              |                                 |
|------------------------------|---------------------------------|
| ・『よくわかる選挙と政治(監修)』(PHP研究所)    | ・『日本の選挙(増補版)』(早稲田大学出版部)         |
| ・『手にとるように政治のことがわかる本』(かんき出版)  | ・『自衿体再生へ舵をとれ』(学陽書房)             |
| ・『できることからボランティア』(都朋社)        | ・『日本をダメにした政治のカラクリ』(KKベストセラーズ)   |
| ・『日本の愚かな構図』(講談社)             | ・『まちづくりのサバイバル術』(学陽書房)           |
| ・『これからの日本をどうする(共編)』(日本経済新聞社) | ・『いま、日本にある危機』(東峰書房)             |
| ・『これから日本はよみがえる(共編)』(日本経済新聞社) | ・『政権選択~大連立か政権交代か~』(角川学芸出版)      |
| ・『「志」の開拓者たちよ!(共編)』(日本経済新聞社)  | ・『公務員ムダ論~不況時代の公務員のあり方~』(角川書店)   |
| ・『もう首相はテレビ討論で決めよ』(小学館文庫)     | ・『変わる「政治のしくみ」』(PIIP研究所)         |
| ・『十年後ニッポン』(講談社)              | ・『財務省解体論』(角川書店)                 |
| ・『日本終了の日』(福岡政行カンファレンスボード)    | ・『ジリ貧大困ニッポン 2025年問題の悲劇』(毎日新聞出版) |

◎誠に勝手ながら、出欠のお返事は6月17日(月)までお願いいたします。

## 領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理 番 号	2
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>平成30年度収支報告書のうち調査研究費・整理番号10を参照 別添に平成30年度分（11月～3月分）支出のコピー添付</p>
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: right;">（平成30年11月26日支払い）</p> <p>『明日への選択』地方議員ネットワーク年会費 3,000円 2018年11月～2019年10月 のうち 2019年4月～10月まで支出 （7ヶ月） <math>3,000 \div 12 = 250 \times 7 = 1,750</math>円支出</p>
調査の概要	



領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	10.
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙に添付</p>
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: right;">(平成30年11月26日支払い)</p> <p>『明日への選択』地方議員ネットワーク年会費 3,000円のうち                  2018年11月～2019年10月のうちまで支出                  2019年11月～2019年3月まで支出 5か月  <math>3,000 \div 12 = 250 \times 5 = 1,250</math>円支出</p>
調査の概要	

切り取り線

領 収 書

No.932711

奈良市議会議員 太田晃司 様

(金額)

¥3,000

『明日への選択』地方議員ネットワーク年会費として

平成30年11月26日 上記正に領収致しました

『明日への選択』地方議員



ネットワーク

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	3

領収書等の証拠書類の貼付欄

事業名  
使途及び内容等

(平成31年4月23日支払い)

日本会議 平成31年度分支払年会費10,000円

2019年4月～2020年3月まで

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証					
郵便振替代行センター							
千	百	十	万	千	百	十	円
			1	0	0	0	0
*払込人住所は非表示にしております*				ご依頼人住所氏名			
				太田 晃司 様			
				No. 80786 H. 313 21			
				日本会議 係			
料 金				日 附 印			
				31-04-23			
				奈良ファミ			
				リー内			
				郵便局			
				(45239)			
				N94320044			
備 考				この受領証は、大切に保管してください。(店舗控え)			

- [サイトマップ](#)
- [入会案内](#)
- [お問合せ](#)
  
- [小](#)
- [中](#)
- [大](#)

#### 検索

- [ホーム](#)
- [日本会議とは](#)
- [国民運動](#)
- [オピニオン](#)
- [入会案内](#)
- [皆様の声](#)
- [出版案内](#)



## 日本会議を知る

[日本会議](#) > [日本会議とは](#)

### 日本会議とは

私たちは、美しい日本の再建と誇りある国づくりのために、  
政策提言と国民運動を推進する民間団体です。

私達「日本会議」は、前身団体である「日本を守る国民会議」と「日本を守る会」とが統合し、平成9年5月30日に設立された全国に草の根ネットワークをもつ国民運動団体です。

私達の国民運動は、これまでに、明治・大正・昭和の元号法制化の実現、昭和天皇御在位60年や今上陛下の御即位などの皇室のご慶事をお祝いする祝運動、教育の正常化や歴史教科書の編纂事業、終戦50年に際しての戦没者追悼行事やアジア共生の祭典の開催、自衛隊PKO活動への支援、伝統に基づく国家理念を提唱した新憲法の提唱など、30有余年にわたり正しい日本の進路を求めて力強い国民運動を全国において展開してきました。

今日、日本は、混迷する政治、荒廃する教育、欠落する危機管理など多くの問題を抱え、前途多難な時を迎えています。私達「日本会議」は、美しい日本を守り伝えるため、「誇りある国づくりを」を合言葉に、提言し行動します。

また、私達の新しい国民運動に呼応して、国会においては超党派による「日本会議国会議員懇談会」が設立されています。私達は、美しい日本の再建をめざし、国会議員の皆さんとともに全国津々浦々で草の根国民運動を展開します。皆様のご声援をよろしく申し上げます。

#### 綱領

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	4
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙に添付</p>
事業名、使途及び内容等	<p style="text-align: right;">(令和元年5月22日支払い)</p> <p>全国災害ボランティア議員連盟 年会費                    3,000円</p> <p>2019年4月～2020年3月まで</p>
調査の概要	

領収書

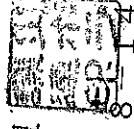
奈良市議会議員 太田晃司様

★ 3,000円

ただし、年会費として

令和元年 5月22日

全国災害ボランティア議員連盟  
会計 鈴木宏治  
事務所 福井県越前市中印町1



ホーム

代表挨拶

設立趣意

災害ボランティア割引制度

役員一覧

会員一覧

規約

事業報告

国への提言

事業のお知らせ

会員ページより

会員の議会活動より

ブログサイト

リンク

連盟への申込

お問合せ

## 設立趣意

近年、台風や異常気象による集中豪雨等により、全国各地で風水害が増加し尊い生命や財産が失われています。また地震津波災害に関しても、日本海側・瀬戸内海沿岸・内陸部など、これまで発生確率が低いとされてきた地方においても甚大な被害が起き、大規模地震発生の確率が高いとされる東海・東南海・南海の被災想定地域のみならず、全国各地で防災・減災のための不断の対策が求められています。

しかしいつ起こるかわからない災害に対する対策は、自治体によって、財政措置がなかなかされなかったり、組織が形骸化していたり、災害現場にそぐわない手続きのままであったりして、「人・物・金・情報」ともに格差があるのが現状です。

私たちは、災害ボランティア活動という民間の災害復旧・復興支援の活動を経験しながら、地域防災力向上、災害時の議会・議員のあり方、そして、社会的役割がますます重要になった災害ボランティア活動の環境整備など、さまざまな課題があると感じ、議員として、より有効な政策提言を積極的に行う必要があると痛感しています。

そこで私たちは、被災現場の実情や復旧・復興活動、関連法や支援策、災害時の議会の在り方などの調査・研究・情報交換などを行い、法的な整備も含めた政策提言を考えるための議員のネットワークを構築することといたしました。市民・国民の視点から、一刻も早くもとの生活に戻るために必要な、社会の仕組み作りを考え、安心・安全な地域づくりの一助としていきたいと思っております。

本連盟の趣旨に、ひとりでも多くの議員の方々のご理解・ご参加をいただきますようお願い申し上げます。

## 発起人

長島 忠美	衆議院議員（新潟県）	村井 宗明	衆議院議員（富山県）
川上 哲也	岐阜県議会議員	東角 操	福井県議会議員
吉田 公男	福島県議会議員	安藤 信宏	船橋市議会議員
池井 豊	田上町議会議員	桑原 望	長岡市議会議員
齊藤 紀美江	燕市議会議員	永易 英寿	新居浜市議会議員
細川 かをり	越前市議会議員	宮田 俊之	南魚沼市議会議員
山口 和治	美浜町議会議員		

※ただし、公職は2009年10月17日時点

全国災害ボランティア議員連盟

Facebook に接続する

## ゆうちょ銀行あて振替

## 送金結果

以下の内容で、ゆうちょ銀行あて振替を受け付けました。

受付日時：令和 1 年 5 月 22 日 15 時 46 分

受付番号：522156109467

## 送金元口座

送金元口座	総合：14500-12657501 (普通：四五八店 (代表))
-------	--

## 送金内容

送金先口座	ゆうちょ銀行 三三八店
送金先口座名義人名	全国災害ボランティア議員連盟 様 (セ`ンコクサイガ`イボ`ランティアキ`インレンメ イ 様)
送金指定日	令和 1(2019)年 5月22日
送金元口座名義人名	太田 晃司 様 (オオタ コウシ` 様)
ご依頼人名	
メッセージ	(指定なし)
送金先口座名義人に	送付なし



対する受入明細票の 送付		
合計金額	送金金額	3,000円
	送金料金	0円
	合計金額	3,000円

ゆうちょダイレクトサポートデスク (通話料無料)

**0120-992504**

平日 8:30~21:00  
土/日/休日 9:00~17:00  
(12月31日~1月3日は、9:00~17:00)

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。  
※IP電話等一部ご利用いただけない場合があります。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	5

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
01-06-1245111	A93150008	
取扱店	ナラヒカ シムキ	
払込口座		
払込金額	*2,000	料金 *150
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
振替金額	2000	
入金額 *2,150		
おつり *0		
“あんしん” & “べんり” な スマホ決済アプリ ゆうちょPay		

印紙税申告納付につき類町税務署承認済

領収書等の証拠書類の貼付欄

事業名、用途及び内容等

(令和元年6月12日支払い)

奈良県防災士会	年会費	2,000円
	振込手数料	150円
合計)		2,150円

2019年4月～2020年3月まで

調査の概要

奈良県防災士会について  
定款  
特定非営利活動法人 奈良県防災士会 定款

以下、下記アドレスより転載

[https://bousainara.com/about\\_us/articles-of-incorporation/](https://bousainara.com/about_us/articles-of-incorporation/)

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人奈良県防災士会という。但し、NPO 法人奈良県防災士会と呼称することができる。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を奈良県磯城郡三宅町に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、広く一般市民を対象として、幅広い防災啓発活動を実施するとともに、平時における地域防災力の向上と、災害時における支援活動に取り組む防災士や防災士の活動に賛同する一般市民への支援を通じて、安全で安心な社会の実現に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 地域安全活動
- (2) 災害救援活動
- (3) まちづくりの推進を図る活動
- (4) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

(事業の種類)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) 防災意識の普及、啓発、防災まちづくり推進事業
- (2) 防災関連用品用具の普及・提供事業
- (3) 災害被災地への支援事業
- (4) 防災・減災のために活動する団体を支援する事業
- (5) 広報事業
- (6) その他、法人の目的を達成するために必要な事業

# 日本会議奈良・奈良北支部 規約

## 第一章 総則

### (名称)

第一条 本会は「日本会議奈良・奈良北支部」とする。

### (事務所)

第二条 本会の事務所は奈良市古市町一九八四、奈良真護園神社内に置く。

### (構成)

第三条 本会は「日本会議」の趣旨に賛同する団体および個人をもって構成する。

### (目的および事業)

第四条 本会は日本の歴史・文化を再興し、  
我が日本文化の創造を目指し「日本会議」  
の、綱領および運動方針に則り、奈良中  
生野中、等における運動を展開する。

## 第二章 役員

### (種別)

第五条 本会に次の役員を置く。

- 一 支部長 一名
- 二 副支部長 若十名
- 三 顧問 若十名
- 四 相談役 若十名
- 五 運営委員長 一名
- 六 運営副委員長 若十名
- 七 運営委員 若十名
- 八 会計 一名
- 九 監事 一名
- 十 事務局長 一名

### (選出)

第六条 支部長、副支部長は運営委員会によりて推挙する。  
二 顧問、相談役は運営委員会の推挙により支部長がこれを受任する。  
三 運営委員会は運営委員が互選して支部長を推挙する。

### (職務)

第七条 支部長は、本会を代表し、会務を統括する。  
二 副支部長は、支部長を輔佐する。  
三 顧問は、支部長の諮問に答え、本会を指導し、助言する。  
四 相談役は、会務の推進を図るに努め、本会の発展に寄与する。  
五 運営委員会は、支部長の代理として会務を管理する。  
六 運営副委員長は、運営委員会の事務を執行する。  
七 運営委員は、支部長を輔佐し、本会の発展に努める。  
八 会計は、本会の金庫管理の執行、経理、金庫管理を司る。  
九 監事は、本会の金庫管理の執行の監理を司る。  
十 事務局長は、本会事務の執行、本会の広報、連絡を司る。

### (任期)

第八条 役員は任期二年とし、再任は可能とする。

## 第三章 機関

### (種別)

- 一 会長
- 二 副会長
- 三 役員会
- 四 事務局

### (総則)

第十条 総会は支部長がこれを招集し、本会の事業等の事項について報告を行う。  
二 総会は、本会の全役員、全会費を収めしめて開催する。  
三 総会は、正会員の出席と委任状の提出の総数が過半数に達しなければ、閉会する。この場合、再行する。

### (運営委員会)

第十一条 運営委員会は、必要と認めれば支部長が招集し、本会の運営に関する事項を決定する。  
二 運営委員会は、正副支部長、運営委員、顧問委員及び運営委員会の委員で構成する。

### (事務局)

第十二条 事務局は同様の業務として設置する。

### (各種委員会)

第十三条 本会は必要と認めれば、各種委員会を置くことができる。

## 第四章 会費

第十四条 本会の会費は原則として、奈良中、生野中、に在住する方は出納の「日本会議」の会費を以て納付する。

## 第五章 会計

第十五条 本会の経費は、支部長、正副支部長、顧問委員、本会委員の別に応じ、それぞれに負担する。  
第十六条 本会の会計年度は四月一日から三月三十一日までとする。

## 附則

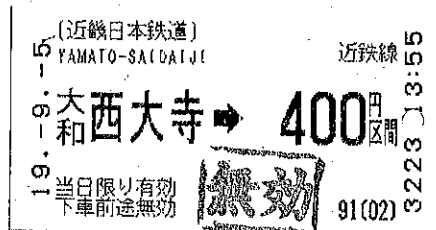
- 一 本規約は、本会発足の時から施行する。
- 二 本規約の改正は、運営委員会の議決による。
- 三 各条の便宜のため、別記の運用細則を定める。
- 四 支部長連名で本規約を訂正する。

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	7
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">日本会議奈良 地方議員連盟 総会</p> <p style="text-align: center;">年会費      5,000円</p> <p style="text-align: center;">往復旅費      800円</p> <hr style="width: 20%; margin: auto;"/> <p style="text-align: center;">5,800円</p>
調査の概要	<p style="text-align: center;">別紙、調査研究報告書を参照のこと</p>

項 目	調査研究費
整理番号	



日本会議奈良 地方議員連盟総会

往路旅費	大和西大寺駅～大和八木駅	400円	
復路旅費	大和八木駅～大和西大寺駅	400円	(支払証明書に記載)
		<u>800円</u>	

項 目	調査研究費
整理番号	

・領収書

No.0101

様

金額

¥5000-


但 令和1年度年会費

平成31年 9月 5日

上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額( %)	円

日本会議奈良 地方議員連盟  
事務局 奈良市東九条町106  
090-3495-8111



日本会議奈良 地方議員連盟総会

年会費 5,000円 (令和元年9月5日支払)  
(平成31年4月～令和2年3月)

(様式2)

支 払 証 明 書

項 目	調査研究費
-----	-------

(単位：円)

支払年月日	支 払 額	支 払 先	使 途 及 び 内 容	備 考
令和1年9月5日	¥ 400	近畿日本鉄道株式会社	大和八木 総会参加	大和八木駅～大和西大寺駅
計	¥ 400			

上記のとおり相違ないことを証明します。

太田 晃司



(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 9月 6日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	日本会議奈良 地方議員連盟 総会							
視察又は研修年月日	令和元年9月5日(木)							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：日本会議奈良 地方議員連盟総会 ・視察又は研修先：すみれホール（橿原市内膳町1-2-24）							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的 憲法改正の課題の一つである緊急事態条項や家族条項など時代に即応した条文改正に向けて、地方議員が結束を行うことで市政の基本施策への反映を目指す。 ・内容 昨年より奈良県内の日本会議地方議員連盟を設置した。日本国内の外交、防衛、教育、文化などの国の根幹にかかわる基本問題が未解決のまま今日に至っており、憲法改正と関連した諸課題に取り組む国民運動が急務とされている。来賓挨拶、会長挨拶ののち、平成30年度事業報告・決算報告・会計監査報告、役員人事、令和元年度事業計画・予算の議事が審議された。							
添付資料	・総会案内状（1枚） ・年会費のお願い（1枚） ・議員連盟規約（1枚）							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		800					5000	¥ 5,800

令和1年8月18日

日本会議加盟の地方議員の皆様へ

日本会議奈良地方議員連盟  
会長：中村 昭

## 日本会議奈良地方議員連盟へのご加入及び年会費のお願い

拝啓 残暑の候 日本会議奈良地方議員連盟各位におかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より一方ならぬご厚誼に与り、御礼申し上げます。

一般の参議院選挙では、安倍首相は参院選の結果を「国民からの力強い信任を得た」と総括され選挙戦を通じて憲法改正に向けた議論を進めるよう訴えてきたがその結果は、「少なくとも議論すべきだ」という国民の審判は下った。野党は民意を正面から受け止めていただきたい」と主張されました。停滞している衆参両院の憲法審査会の開催と政党間の協議に入るよう求められております。

さて、昨年4月26日に奈良県福祉総合センターにて、奈良県内地方議員28名と国会議員（ご代理）等の来賓等を含め総勢42名のご参加を頂き「日本会議奈良地方議員連盟」設立総会を挙行致し、6月には全国組織である日本会議地方議員連盟（第5回近畿ブロック会議）に正式加盟が承認され、平成30年8月20日には安倍総理も出席された日本会議地方議員連盟設立10周年記念大会にも参加を致し、奈良県から「誇りある国づくり・憲法改正の実現」に向けての活動を展開させて頂いています。

つきましては、より多くの奈良県内の地方議員の先生方に本会へのご加入の推進活動及び令和1年度の年会費のご入金のご協力をお願い申し上げます。

敬具

### 記1

※日本会議「奈良」地方議員連盟への入会のお問合せは→事務局長：植村佳史（奈良県議）までお願い申し上げます。 植村 田

また、全国組織（親会）の日本会議（地方議員連盟）への新規加入（年会費10,000万円）は別途入会申込用紙をご利用ください。

※ご加入済みの奈良地方議員連盟加入の議員は令和1年度の年会費¥5,000円のご入金を下記の要領でお願い申し上げます。

### 記2

※1.ゆうちょ銀行カード等での入金はお願ひします。

●ゆうちょ銀行 記号14510 番号 名義：日本会議奈良地方議員連盟

※2.他の金融機関より振込の場合は下記にお願ひします。

◆ゆうちょ銀行 店番458 普通預金 名義：日本会議奈良地方議員連盟

## 日本会議奈良地方議員連盟規約

### 第1条(名称・所在地)

本会は、日本会議奈良地方議員連盟と称し、主たる事務所を奈良県に置く。

### 第2条(目的)

本会は、日本会議と連携し、誇りある国づくりと奈良県の発展を目的とする。

### 第3条(事業)

本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 講演会、座談会等の開催
- 2 会報等の発刊及び配付
- 3 関係諸団体との連携
- 4 その他本会の目的達成のため必要な事業

### 第4条(会員)

本会は、第2条の目的に賛同し、入会申込書を提出した奈良県議会議員および奈良県下の市町村議会議員等のうち幹事会が承認した者をもって会員とする。

### 第5条(役員)

本会に幹事会を設置し、次の役員をおく。

- ①会長:1名 ②副会長:若干名 ③事務局長:1名(会計) ④幹事:若干名 ⑤監査:2名

### 第6条(役員を選出及び任期)

- 1 役員は総会において選出する。
- 2 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

### 第7条(相談役)

- 1 本会は相談役若干名を置くことができる。
- 2 相談役は会長が幹事会の承認を得て委嘱する。

### 第8条(顧問)

- 1 本会は顧問若干名を置くことができる。
- 2 顧問は会長が幹事会の承認を得て委嘱する。

### 第9条(会議)

- 1 会長は毎年1回の通常総会、その他必要に応じて臨時総会を招集する。
- 2 会長は必要に応じ幹事会を招集する。

### 第10条(経費)

本会の経費は、年会費(5000円)、寄附金その他の収入をもって充当する。

### 第11条(会計年度及び会計監査)

- 1 本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。
- 2 会計責任者は、本会の経理につき年1回の監査による会計監査を受け、その監査意見書を付して総会に報告する。

### 第12条(規約の改廃)

本規約の改廃は、総会において決定する。

### 第13条(規定等)

本会は、本規約の運用を円滑にするため、本規約に定めるもののほか、必要な事項、又規定等は幹事会の議を経て定める。

### 第14条(補則)

本規約に定めなき事項については、幹事会で決定する。

附 則 本規約は、平成30年4月26日より実施する。

この規約の記載内容について事実と相違ないことを証明します。

〒630-2353 奈良県桜井市西之宮 260-4

日本会議奈良地方議員連盟

会 長 中村 昭 印

電 話 0744-44-2525

令和1年8月吉日

各 位

日本会議奈良地方議員連盟

会長 中村 昭

第2回「日本会議奈良地方議員連盟」総会のご案内

拝啓 残暑の候 日本会議奈良地方議員連盟各位におかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より一方ならぬご厚誼に与り、御礼申し上げます。

さて、今年は4月に統一地方選挙が開催され、5月には国民こぞっての御代替わりを寿がせて頂きました。

また7月には参議院選挙と連続して例年になく大きな国家的事業が連続して開催され、その関係もあり本年度の総会が遅れておりましたが、下記の通り令和元年度の総会を開催させていただきたく存じますので、ご多忙とは存じますが、お繰り合わせ上ご参加下さいますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 日 時 令和1年9月5日(木)
  - 15時～総会
  - 16時～研修会「自衛隊と憲法改正について」
  - 17時～懇親会
- 場 所 すみれホール (<http://sumire-hall.net/>)
  - 橿原市内膳町1-2-24 Tel 0744-21-0505
  - 電車では、近鉄大和八木駅改札を南方面(右側)に出てロータリーを超えて南へ徒歩約2分。(Pは隣の市営駐車場があります。)
- 懇親会 17時～ 和季粋酔「山葵」 橿原市内膳町1丁目3-3 0744-25-7504  
参加費 5,000円 (9/4以降はキャンセル費用が発生します。)
- お問合せ 担当は事務局長：植村佳史 Tel. XXXXXXXXXX
- 出欠については、8月29日(木)迄に同封の用紙でFAXかメールにてお願い申し上げます。

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費															
整理番号	8															
領収書等の証拠書類の貼付欄	<table><tr><td>往路旅費</td><td>8,413円</td><td>(額面12,240円)</td></tr><tr><td>滞在旅費</td><td>7,110円</td><td></td></tr><tr><td>復路旅費</td><td>8,180円</td><td></td></tr><tr><td>参加費等</td><td>15,533円</td><td>(額面18,200円)</td></tr><tr><td>合計</td><td>39,236円</td><td>(額面45,730円)</td></tr></table>	往路旅費	8,413円	(額面12,240円)	滞在旅費	7,110円		復路旅費	8,180円		参加費等	15,533円	(額面18,200円)	合計	39,236円	(額面45,730円)
	往路旅費	8,413円	(額面12,240円)													
	滞在旅費	7,110円														
	復路旅費	8,180円														
	参加費等	15,533円	(額面18,200円)													
合計	39,236円	(額面45,730円)														
	<p>金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察 実施期日 令和元年10月8日(火)～9日(水)</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書に記載</p>															

近畿日本鉄道

特急券

大和西大寺

Yamato-Saidaiji

3番線のりば

10月 8日 8:16 発

4号車 8B番

CAR

SEAT

京都

Kyoto

( 8:50着)

京都駅



520円

1008-4742-0

19-10-08 08:10:12 西大寺 [66]

領収書

Receipt

領収年月日 2019. -9. 20

金額 ¥5,710 (消費税等込み)

(コンビニ・金融機関扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(20310 2枚)

西日本旅客鉄道株式会社

奈良駅

奈良駅MK1発行

40312-02

納定済  
告大認  
申請承  
紙つき  
税務署

(近畿日本鉄道)  
AYAMEIKE

近鉄線

19.10.08 菫蒲池 →

640円

区間

当日限り有効  
下車前迄有効



92(01)

8526 07:59

金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察

10月8日(火) (往路旅費)

- ・菫蒲池駅～京都駅 640円
- ・大和西大寺駅～京都駅(特急券) 520円
- ・京都駅～金沢駅(特急券・乗車券) 5,710円
- ・金沢駅～金沢市児童相談所(タクシー) 877円 (額面2,630円)
- ・金沢市児童相談所～金沢市役所(タクシー) 466円 (額面2,540円)
- ・金沢市役所～金沢駅(バス) 200円 (支払い証明)

8,413円

10月8日

金沢駅～金沢市児童相談所 タクシー代 2,630円

森田、三浦、太田

$2,630円 \div 3 = 876.666$

森田876円、三浦・太田877円

令自 収 証

No.1697

日付 2019年10月08日

車番 000000 0000

基本運賃 ¥2,630円

合計 **¥2,630円**

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車

有り難うございます

お忘れ物 お問い合わせは、

下記までご連絡ください

(個人) 山本タクシー

金沢市円光寺2-7-2

携帯電話

090-3762-0767

10月8日

金沢市児童相談所～金沢市役所（森田、三浦、太田）3.52km（55%）

金沢市児童相談所～金沢市役所～金沢駅（森田）6.38km（45%）

$2,540円 \times 0.55 \div 3 = 466$ （三浦）+  $466$ （太田）+  $465$ （森田）  
= 1,397円

$2,540 - 1,397 = 1,143$ 円（森田）

三浦 = 466円

太田 = 466円

森田 = 1,608円 = 465円 + 1,143円

### 領 収 書

現・チ・ク・割引 No.6462

日付 2019年10月08日 15:42

車番 000105 0000

基本運賃 ¥2,540円

**合計 ¥2,540円**

上記の様に領収致しました  
毎度、ご乗車いただき  
誠に有難うございます。

お迎え料金無料の伏見台交通の  
ご利用をお待ち致しております。

金沢市窪6-231-2

(有)伏見台交通

TEL 076-280-5595



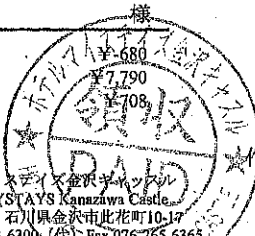
領収書 <RECEIPT>

2019/10/09

No. 159756

お名前(Name) 太田 晃司  
但書 宿泊料として

非課税  
10%対象  
内消費税



印紙税申告納  
付につき麻布  
税務署承認済

金額(Total) 7,110 円(yen)  
<内消費税(Tax) 708 円(yen)>

上記金額正に領収いたしました。

ホテルマイステイズ金沢キャッスル  
HOTEL MYSTAYS Kanazawa Castle  
〒920-0852 石川県金沢市此花町10-17  
Tel.076-223-6300 (代) Fax.076-265-6365  
株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント  
(MYSTAYS HOTEL MANAGEMENT Co., Ltd.)  
〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31  
Tel.03-3434-3939 (代) Fax.03-6866-4352

★作成地：東京都港区六本木

(領収印のないものは無効)

金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察

滞在旅費

・ 宿泊費 (10月8日～9日) 7,110円

7,110円

# 領収書

Receipt 様

領収年月日 2019.10.-9  
金額 ￥7,020 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(30675 1枚)

西日本旅客鉄道株式会社  
金沢駅  
金沢駅MK6発行 40676-01

印紙税申告納  
付につき大定済  
税務署承認済

近畿日本鉄道

特急券

京都

Kyoto

2番線のりば



大和西大寺

Yamato-Saidaiji

(20:15着)

10月9日 19:45 発 榑原神宮前

4号車 10C番

CAR SEAT



19-10-09 19:42:44 京都 330

520円  
1046-3936-0

金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察

10月9日(水) (復路旅費)

- ・金沢駅～京都駅 7,020円
- ・京都駅～菖蒲池駅 640円 (支払い証明)
- ・京都駅～大和西大寺駅 (特急券) 520円

(合計) 8,180円

領 収 証

No. 605613 J

RECEIPT

2019年10月11日

ご氏名 自民党奈良市議会結句会様

太田 晃司 様

(ご注意)  
本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ¥15,000-

ただし 社会福祉法人佛子園視察SP(10/9)

参加代として

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込 7/26
- 4. クレジット(カード)
- 5. その他( )

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上

収入印紙

株式会社 日本旅行 金沢支店 営業本部  
06587 支店

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

責任者印

扱者名

金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブールへの視察

参加費など

・参加費 (輪島カブール)	15,000円
・金沢市役所への手土産代	533円 (額面3,200円)
(合計)	15,533円

10月8日 金沢市児童相談所訪問 手帳付

訪問 6名 森田一成 三浦教次 道端孝治  
534円 533円 533円  
八尾俊宏 山本憲裕 大田見司  
534円 533円 533円

$3200 \div 6人 = 533.333円$

領 収 証 自民党奈良市議会 様 No. \_\_\_\_\_

★ 3,200 -

但 さつま焼

2019年 10月 7日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額  
消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-55

〒630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春園庵

代表取締役 野崎 勝義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年10月11日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司	☎	三浦 教次	☎
氏名	森田 一成	☎	山本 憲宥	☎
氏名	八尾 俊宏	☎	道端 孝治	☎

下記の通り報告致します。

項目	金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察							
視察又は研修年月日	2019/10/8-10/9							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者  ・宿泊先	・視察先：金沢市児童相談所、金沢市役所、輪島カブーレへの視察 ・視察又は研修先：①金沢市児童相談所 金沢市富樫3丁目10番1号（教育プラザ内） ②金沢市役所 税務課 金沢市広坂1丁目1-1 ③輪島カブーレ 輪島市河井町貳部208 ・面談者：別添の名刺を参照 ・宿泊先：ホテルマイステイズ金沢キャッスル							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的： 本市が目指す児童相談所の設置、また宿泊税の導入検討について先進事例を学ぶとともに、社会福祉法人佛子会の先進事例である輪島市での障がい者から高齢者までの共生社会のあり方について学ぶ。研修の気づきについては別紙を参照のこと。  ・内容： 別紙スケジュール参照のこと							
添付資料	・面談者名刺一覧1枚 ・行程スケジュール1枚 ・金沢市、輪島市への視察での気づきについて1枚							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	7,110	15,250				1,343	15,533	¥39,236



金沢市教育プラザ  
総括施設長  
(兼) 地域教育センター所長

松本 季之

TOSHIYUKI MATSUMOTO



金沢市  
いっしょに未来



金沢市福祉局子ども未来部  
子ども総合相談センター所長  
(兼) 児童相談所長



金沢市  
いっしょに未来

社会福祉士 今 寺 誠  
MAKOTO IMADERA

〒921-8171 金沢市富樫3丁目10番1号  
電話 076-243-4158 Fax:076-243-1123  
E-mail:imadera@city.kanazawa.lg.jp



たのしむ。  
たしなむ。  
たかめあう。

〒921-8171 金沢市富樫3-10-1  
電話 076-243-1045 Fax 076-243-1100  
E-mail:matsumoto\_t@city.kanazawa.lg.jp

子ども未来部  
子ども総合相談センター  
(金沢市児童相談所) 所長補佐



金沢市  
いっしょに未来

木谷 博司

HIROSHI KIDANI

〒921-8171 金沢市富樫3丁目10番1号  
電話 076-243-4158 Fax:076-243-1123  
E-mail:kidani\_h@city.kanazawa.lg.jp

金沢市総務局 税務課

担当課長  
(兼)課長補佐

橋 高 祐 二  
HASHITAKA Yuji

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 Tel(076)220-2149 Fax(076)220-2154  
E-mail hashitaka@city.kanazawa.lg.jp

2019年10月8日 面談者一覽

# 金沢市、輪島市への調査研究の日程について

2019年10月8～9日実施

## 10月8日(火)

8時04分 菖蒲池駅出発

11時30分 金沢駅到着(列車遅れ)

13時30分～15時15分 金沢市児童相談所 視察

15時45分 金沢市税務課にて宿泊税の実施状況聞き取り。

## 10月9日(水)

10時30分 金沢駅西口観光バス駐車場より出発

12時30分～14時30分 輪島 KABLET 視察

16時30分 金沢駅西口観光バス駐車場

17時31分 金沢駅出発

20時20分 菖蒲池駅着

# 金沢市、輪島市への視察での気づきについて

2019年10月8～9日実施

10月8日（火）

○金沢市児童相談所の設置状況について（教育プラザ内）

奈良市として設置を目指す方向で施策が進められているなか、先進事例の状況を伺った。金沢市の特徴は教育プラザの敷地内に福祉と教育が連携し、こどもの健全育成を支援する拠点施設のなかに、児童相談所が設置されている点の特徴である。平成18年より児童相談所設置、同21年より一時保護所を設置している。専門性を活かすため、通常は3年程度での人事異動であるが、所内では5年程度としている。平成18年開設前の県からの業務移管の時期にあたっては、児童福祉司候補者3名を県に派遣し、引継ぎを兼ねて、実施研修を実施している。（対応者は名刺参考のこと）

○宿泊税の実施状況について（金沢市役所）

平成31年4月より金沢市は宿泊税を徴収実施している。奈良市としても同税の導入を検討していることから税務課長に現状を伺った（名刺参考のこと）。税導入については金沢経済同友会から提案もあったことがきっかけ。北陸新幹線開業による影響で観光客の増加、それに対応するオーバーツーリズムの対策として、宿泊税の導入を決定した。設定金額は宿泊料が20,000円未満、20,000円以上による徴収分けとし、京都市の徴収金額を参考にしたとのこと。税目的は1歴史的なまちなみや景観の保全、2まちなかの休憩空間の創出、3公共レンタサイクルの利便性向上、4公衆無線LANエリアの拡大や多言語防災情報の発信を聴収としている。一方で徴税経費として年間4,000万円程度のランニングコストも必要。

10月9日（水）

○社会福祉法人 佛子会 輪島カプールの取組について（輪島カプーレ）

障がい者就労の受入れ、施設を核とする地域の子どもや高齢者等を巻き込んだコミュニティの交流人口の増加を目的として事業が展開されている。今年2月に視察させて頂いた同社会福祉法人によるシェア金沢の運営と同じで、「ごちゃませ」の思想が取り入れられている。見学をしたのは拠点施設の輪島カプーレ、地域密着型ウェルネスのゴッチャ！ウェルネス輪島、親子で楽しむカフェ・カプーレ。空き家をリノベーションした施設改修が主である。また、電気エコカーを使用した新交通システムについても取組みをされているところ。近年は青年海外協力協会と佛子園がジョイントベンチャーを組むことで大阪府摂津市、広島県安芸太田等各地で事業が展開されている。





領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	9
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙に添付</p>
事業名、使途及び内容等	<p style="text-align: right;">(令和元年10月23日支払い)</p> <p>関西若手議員の会 年会費 <span style="float: right;">5,000円</span></p> <p>令和元年9月～令和2年8月までのうち (416円×11+424円)</p> <p>令和元年9月～令和2年3月まで支出=416×7ヵ月=2912円支出</p>
調査の概要	

領収証

太田 晃司 様

令和 元年10月23日

¥ 5,000 -

但し、年会費として  
上記正に領収させていただきました



関西若手議員の会

## 関西若手議員の会 会則

### 第1条 (名称)

本会は、「関西若手議員の会」と称する。

### 第2条 (目的)

本会は、真の地方政治を求め、情報交換及び施策研究、それらを実践することを目的とする。

### 第3条 (事業)

本会は、第2条に定める目的を達成するためにつぎのような事業を行う。

- 1 議会報告及び勉強会。
- 2 関係機関への提案、陳情、要望。
- 3 関係機関との合同会議の開催、現地調査。
- 4 本会を広く運動として推進するための広報活動。
- 5 会員相互の親睦を図ること。
- 6 その他、前項の目的達成に必要なと認められること。

### 第4条 (会員)

本会の会員は、正会員と賛助会員の2区分とする。

### 第5条 (正会員)

- 1 正会員は、原則として、本会の主旨に賛同する35歳以下で初当選した45歳未満の関西地区(大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山の各府県)の市町村議会議員及び府県議会議員とする。
- 2 初当選の年齢要件を満たさないが、39歳以下の者は役員会の承認により、正会員となることができる。
- 3 正会員は年度中に45歳に達した場合、その年度の終了まで会員資格を有する。
- 4 本会の出身者で、議員失職中の者も正会員とする。また、本会の出身の正会員で、首長、国会議員、府県議会議員になった者も引き続き正会員とする。

### 第6条 (賛助会員)

- 1 本会の出身者で、第5条の年齢要件を満たさなくなった者は、賛助会員となることができる。また、この他に役員会が認めた者も賛助会員となることができる。

- 2 賛助会員は議決権を有しない。また本会の役員にはなることができない。

### 第7条 (会費)

1 本会の会員は、それぞれ次の会費を納めなければならない。

会員 市議会議員(浪人中も含む) 5,000円

町村議会議員 2,000円

全国若手市議会議員の会に

入会資格のない府県議会議員 2,000円

助会員 2,000円

- 2 正会員の市議会議員の会費の内、3,000円は「全国若手市議会議員の会」の会費に充当する。

3 会費請求後60日以内に支払がない場合は、自動退会とする。

4 会費未納により自動退会した者は、未納年の会費を納めなければ再入会できない。

5 再入会后、再度未納があった場合、以後入会を認めない。

### 第8条 (入会)

本会への入会は、所定の手続きに基づき、会費納入をもって入会とする。

### 第9条 (会員資格の喪失)

会員が次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、会員資格を喪失する。

1 退会を希望したとき。

2 本人が死亡した時

3 除名されたとき。

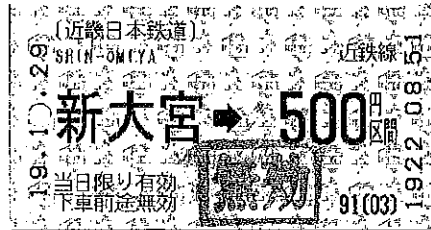
### 第10条 (退会)

会員は、別に定める退会届を会長に提出して、任意に退会することができる。

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費															
整理番号	10															
領収書等の証拠書類の貼付欄	<table><tr><td>往路旅費</td><td>2,335円</td><td>(額面 5,890円)</td></tr><tr><td>滞在旅費</td><td>53,500円</td><td>(額面214,000円)</td></tr><tr><td>復路旅費</td><td>1,150円</td><td></td></tr><tr><td>参加費等</td><td>8,130円</td><td>(額面 10,530円)</td></tr><tr><td>合計</td><td>65,115円</td><td>(額面231,570円)</td></tr></table>	往路旅費	2,335円	(額面 5,890円)	滞在旅費	53,500円	(額面214,000円)	復路旅費	1,150円		参加費等	8,130円	(額面 10,530円)	合計	65,115円	(額面231,570円)
	往路旅費	2,335円	(額面 5,890円)													
	滞在旅費	53,500円	(額面214,000円)													
	復路旅費	1,150円														
	参加費等	8,130円	(額面 10,530円)													
合計	65,115円	(額面231,570円)														
	<p>高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム</p> <p>実施期日 令和元年10月29日(火)～31日(木)</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書に記載</p>															



## 領収書

¥650-

上記金額を領収いたしました

2019年10月29日  
大阪空港交通株式会社  
大阪府池田市空港1-9-10

高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム

10月29日（火）（往路旅費）

- ・新大宮駅～大阪上本町駅 500円
- ・大阪上本町駅～伊丹空港（バス） 650円
- ・高知空港～高知市役所（タクシー） 1,185円（額面4,740円）

2,335円

2019年10月29日

全国市議会議長会研究フォーラム参加及び高知市役所防災対策研修費用

タクシー代 高知龍馬空港 → 高知市役所仮庁舎  
(有)日章ハイヤー

乗車料金 4,740 円 ÷ 4 人 = 1,185 円

\*4 人の内訳

道端 孝治  
山本 憲宥  
太田 晃司  
三浦 教次

1 人	1,185 円
-----	---------

## 領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。

無線番号 408号

2019年10月29日

乗車料金

¥4740円

上記の通り正に領収致しました。

**(有)日章ハイヤー**  
高知県南国市立田836-2  
TEL 088-864-2731


別紙添付

高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム  
滞在旅費  
・宿泊費（10月29日～31日） 53,500円（額面214,000円）  
※航空券往復、宿泊代2泊の一括代金  
53,500円



# 領収書

発行: No.AJP0000728669

表示日: 2019年10月10日

下記、正に領収いたしました。

宛名

奈良市議会 自民党・結の会  
様

金額

¥214,000-

※但し、航空券代・宿泊代等(一部取消料も含む)として(コンビニ決済)

予約番号

AJP1AUJRHT


旅行期間

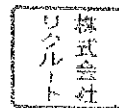
2019年10月29日 ~ 2019年10月31日

決済日

2019年10月04日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

 RECRUIT



株式会社リクルート

〒100-6610

東京都千代田区丸の内1-6-2 アークヒルズタワー9F

214,000円 ÷ 4名 = 53,500円

(太田, 三浦, 八尾, 道端)

# 宿泊証明書

2019年10月31日

オオタケウジ 様

2019年10月29日より 2泊  
ご宿泊していたことを証明致します。

リッチモンドホテル高知  
〒780-0841 高知県高知市番屋町1丁目9-4  
TEL 088-820-1122  
FAX 088-820-1123



Richmond

# 搭乗証明書

WEB 167d67a698-155857-0-1

表示日 2020年02月04日(火)

搭乗者 オオタ コウジ様

搭乗日 2019年10月29日(火)

航空会社 ANA


便名 1607

区間 大阪(伊丹) - 高知

AIRPORT CODE:ITM-KCZ

FARE TYPE CODE:DPX



A STAR ALLIANCE MEMBER 

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 搭乗証明書

WEB 167d67a698-155912-0-2

表示日 2020年02月04日(火)

搭乗者 オオタ コウジ様

搭乗日 2019年10月31日(木)



航空会社 ANA

便名 1608

区間 高知 - 大阪(伊丹)

AIRPORT CODE:KCZ-ITM

FARE TYPE CODE:DPX

 A STAR ALLIANCE MEMBER 

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD


**領収書** Receipt 2019.10.31

✓ 購入商品 バス乗車券 Bus Tickets  
 なんばゆき For NAMBBA  
**¥650-** (消費税等含む)  
 上記正に領収いたしました。  
 K-16 大阪空港交通株式会社

高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム

10月31日(水) (復路旅費)

- ・伊丹空港～難波駅 650円
  - ・大阪難波駅～菟蓐池駅 500円 (支払い証明)
- 
- (合計) 1,150円

**NANTO BANK カードサービスご利用明細**

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容 <b>振替振込</b>		取扱店 120	ご利用年月日 01-10-21
お取引銀行 0162	お取引店 0025	口座番号 ***	
お.取 引	1万円(枚)	5千円(枚)	千円(枚)
現金内訳	***	***	***
硬貨円	*		
お取扱時分 09:23	お取引金額 ¥7,000	手数料 ¥330	
残高			おつり *

銀行使用欄

0135

ご案内またはお振込内容

みずほ銀行  
十四号支店  
普通  
か) JTB サマ  
608-3オオタコウツ" サマ

ご依頼人

エ72-107 29.05 905×6×1.000-HFP

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム

参加費など

・参加費 (フォーラム)	7,000円
・上記振込手数料	330円
・高知市役所への手土産費	800円 (額面3,200円)
<b>(合計)</b>	<b>8,130円</b>

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年11月11日

奈良市議会議員 太田晃司 様

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 野尻 哲雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 7,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催（高知市）

領 収 証 自 民 党 奈 良 市 議 会 様

No. \_\_\_\_\_

★ ¥ 3,200.-

但 宮 崎 県 焼

2019年 10月 28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-55

F630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春 日 庵

代表取締役 野 崎 勝 義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

収 入  
印 紙

令和元年 10月 29日

高知市防災対策本部防災政策課 訪問手土産

出席者 大田 三浦 山本 道端

3200円 ⇨ 4名 @ 800円

1人あたり 800円



(様式2)

支 払 証 明 書

項 目	調査研究費
-----	-------

(単位：円)

支払年月日	支 払 額	支 払 先	使途及び内容	備 考
令和1年10月31日	¥ 500	近畿日本鉄道株式会社	高知市へ視察	大阪難波駅～菖蒲池駅
計	¥ 500			

上記のとおり相違ないことを証明します。

太田 晃司

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年11月1日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司	三浦 教次
氏名	八尾 俊宏	山本 憲宥
氏名	道端 孝治	

下記の通り報告致します。

項目	高知市の防災対策について、全国市議会議長会研究フォーラム							
視察又は研修年月日	2019/10/29-10/31							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者  ・宿泊先	・視察先：高知市役所ならびに全国市議会議長会研究フォーラム会場 ・視察又は研修先：①高知市仮庁舎 高知市本町四丁目1番24号 ②高知ちばさんセンター 高知市 布師田3992-2  ・面談者：別添の名刺を参照 ・宿泊先：リッチモンドホテル高知							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的： 大規模な自然災害の発生頻度が増すなか、本市の防災施策向上のため、南海トラフ地震等の発生に備え高知市がどのような防災対策を講じているか学ぶ。また書面で議会BCP策定時の諸課題について回答を得た。また全国市議会議長会研究フォーラムでは議会活性化の船中八策についてシンポジウムを拝聴し、本市に取り入れられないかその方法を学ぶ。  ・内容： 行程スケジュール参照のこと							
添付資料	・面談者名刺一覧1枚 ・行程スケジュール1枚 ・全国市議会議長フォーラム案内2枚 ・高知市議会BCP事前調査項目についての回答2枚 ・全国市議会旬報 研究フォーラムin高知特集号 1枚							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	交通費と込みの代金	55,800				1,185	8,130	¥65,115



19.10.29  
高知市 防災対策部 防災政策課

課長 森尾 祐二  
Morio Yuji

〒780-0850 高知市丸ノ内一丁目7番45号  
TEL(088)823-9055  
FAX(088)823-9085  
E-mail:kc-080200@city.kochi.lg.jp

19.10.29  
高知市防災対策部防災政策課

課長補佐 植田 耕太郎

〒780-0850 高知市丸ノ内一丁目7番45号  
総合あんしんセンター5階  
TEL(088)823-9055  
FAX(088)823-9085  
E-mail:kc-080200@city.kochi.lg.jp

高知市視察への対応者 (2019.10.29)

# 高知市への調査研究の日程について

2019年10月29～31日実施

## 10月29日(火)

11時 奈良より伊丹空港へ移動

13時20分 伊丹空港発

14時10分 高知空港着

15時30分 高知市役所防災対策課にて説明を受ける

市議会議場の見学を含め～17時過ぎまで

## 10月30日(水)

終日、全国市議会議長会研究フォーラムに参加(日程表参照)

## 10月31日(木)

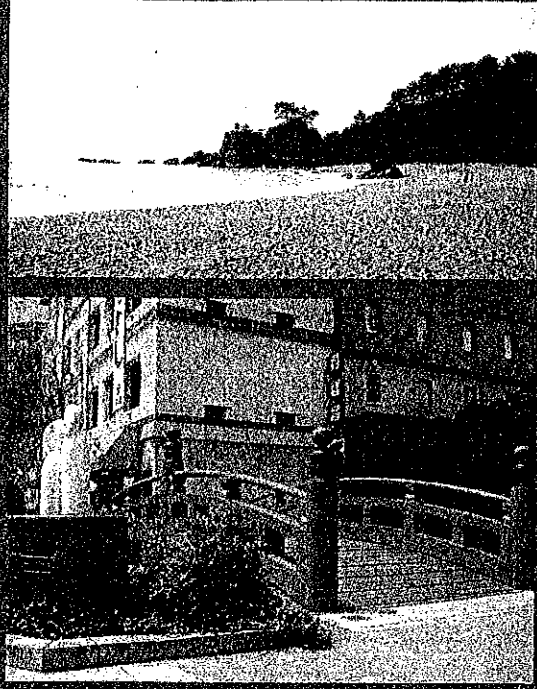
午前 全国市議会議長会研究フォーラムに参加(日程表参照)

14時30分 高知空港発

15時15分 伊丹空港着～奈良へ移動

大会テーマ  
議会活性化のための

# 船中八策

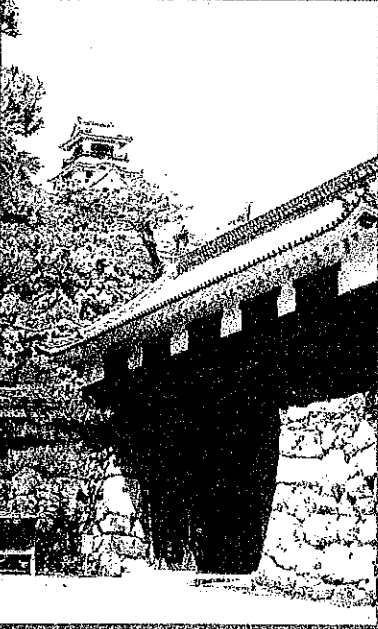


第14回

# 全国市議会議長会 研究フォーラム

令和元年 10月30日(水) ▶ 31日(木)  
13:00~(開場・受付12:00~) 9:00~(開場8:30~)

高知ちばさんセンター  
高知県高知市布師田3992-2



第14回

# 全国市議会議長会 研究フォーラム



## 議会活性化のための船中八策

### 主催者挨拶



全国市議会議長会会長・  
大分市議会議長

野尻 哲雄

第14回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ高知市において開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき誠にありがとうございます。

さて、地方分権改革の進展に伴い、市議会の役割と責任が高まるなか、市議会は、継続的な自己改革に取り組み、議会の魅力を高め、住民の信頼を確保する必要があります。

また、社会経済の急速な構造変化を背景に、市議会には、多様化する民意の市政への反映と集約が期待されております。

そのため、議会への多様な人材の参画や、議会改革の深化を図る必要があります。

本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、議会の役割のさらなる充実を目指し、共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

今回は、高知が生んだ国民的英雄である坂本龍馬の船中八策にならい「議会活性化のための船中八策」をテーマとし、現場の課題とその対応策、併せてこれからの議会像・議員像について、広く討議してまいります。

各分野における専門家、識者の方々や議員の皆様方によって活発な議論が交わされ、実りある成果が得られますことを期待するとともに、皆様方の今後の活動の一助となることを祈念いたします。

### プログラム

#### ■第1日目 10月30日■

12:00	開場・受付
13:00	開会式
13:20	第1部 基調講演 現代政治のマトリクス ーリベラル保守という可能性 中島 岳志 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授
14:20	休憩
14:40	第2部 パネルディスカッション 議会活性化のための船中八策 坪井ゆづる 朝日新聞論説委員 高部 正男 市町村職員中央研修所学長 横田 響子 株式会社コラボラが代表取締役 古川 康造 高松丸亀町商店街振興組合理事長 田鍋 剛 高知市議会議長
16:40	次期開催地挨拶
16:50	次期開催地挨拶終了
18:00	第3部 意見交換会【ザクラウンパレス新阪急高知】
19:00	意見交換会終了

#### ■第2日目 10月31日■

8:30	開場
9:00	第4部 課題討議 議会活性化のための船中八策 坪井ゆづる 朝日新聞論説委員 滝沢 一成 上越市議会議員 久坂くにえ 鎌倉市議会議長 小林 雄二 周南市議会議長
11:00	閉会式
11:30	第5部 視察

令和元年10月29日

自民党奈良市議会・結の会 御中

高知市議会事務局

## 高知市議会BCP事前調査項目に係る回答について

事前にいただきました調査項目に対する回答は、次のとおりです。

### 1 議会BCPの策定関係

#### (1) 発案者及び策定に当たった組織について

発案者は議員です。当市では、想定される南海トラフ地震に対する調査のため、平成19年から南海トラフ地震に係る特別委員会を設置しており、大半の議員が南海トラフ地震についての課題意識を持っています。そのような中で東日本大震災が発生し、議会機能が麻痺した事例があったことから、議員からの発案により、議会BCPを策定することとなりました。

策定に当たっては、平成27年の議員改選後に設置された南海地震等災害対策調査特別委員会で議会BCPが付議事件とされたことから、当該特別委員会において策定作業が行われました。

#### (2) 策定までの期間及び主な日程並びに作業中の取組内容について

策定までの主な取り組みについては、次のとおりです。

27年5月 改選後の組織議会において、「大規模災害時における議会の業務継続に関する件」を南海地震等災害対策調査特別委員会の付議事件の一つとする。

30年1月までは、他の付議事件を主として調査。議会BCPについては、委員個々において理解を深めてもらった。

2月 委員会において、30年中の業務継続計画の策定を目指し、作業に着手

5月 議会業務継続計画や災害対応指針等を作成している静岡県浜松市、神奈川県横浜市、宮城県仙台市、宮城県名取市への委員会視察を実施

6月 委員会において、業務継続計画の方向性について協議を行う。

8月 委員会において、委員長から業務継続計画の1案が示され、各委員からの意見を募る。

10月 委員会での協議を基に業務継続計画の2案を作成し、各委員からの意見を募る。

11月 委員会での協議において計画内容の最終調整を行い、委員会として本市議会業務継続計画の内容を決定

12月 各会派代表者会で内容を報告し、当該業務継続計画の施行日を確認

31年1月 1日から当該業務継続計画を施行

## 2 市災害対策本部との関係について

議会BCPの対象となる災害（議会BCP冊子1ページ中の第3項のとおり）が発生し、市災害対策本部が設置されたときは、本市議会事務局から課長補佐級以上の管理職員が、ローテーションで市災害対策本部の会議にオブザーバーとして参加することとなっています。

議員が市災害対策本部に参加しないことについては、当該本部が執行部の組織であり、執行側と監視側の役割を踏まえたこと、また、当該本部が災害対応に専念できる環境を作るためです。

※ 台風の接近や集中豪雨で災害の発生が懸念される場合に開催される市災害対策本部員会議や当該対策本部の準備会に、議会事務局長がオブザーバー参加しており、当該会議の概要を各議員に周知しています。

## 3 BCP策定後の訓練について

本年1月1日の施行後、執行部主催の図上訓練に議会事務局の職員は参加しましたが、議員はこれまで参加していません。議員の訓練への参加については、今後参加に向け、執行部と調整することになっています。

## 4 防災服、ヘルメット、防災無線等の防災備品の議員及び事務局職員に対する貸与状況について

議会事務局職員については、市災害対策本部要員に任命された者に執行部から防災服が貸与されています。

議員については、議会事務局が全員に防災服を貸与しています。また、ヘルメットについては、本会議場の各議員の机の下に設置しています。

## 5 議会BCPにおける消防団、自主防災会等の役職への就任に係る規定について

本市議会では、消防団等の役職への就任について、何ら制限する規定を置いていません。

## 6 災害時の連絡体制に係るSNSや伝言ダイヤル171の活用について

本市議会では、ご質問にあるようなSNS等の活用について検討されたことがございません。

## 7 議会BCPの策定に当たっての地域の自主防災組織及び自治連合会との役割分担等の調整について

議会BCPの策定に当たり、地域の団体との調整は行っていません。



# 第14回 全国市議会議長会 研究フォーラム in 高知

令和元年

10月30日→31日



大会テーマ

「議会活性化のための  
船中八策」

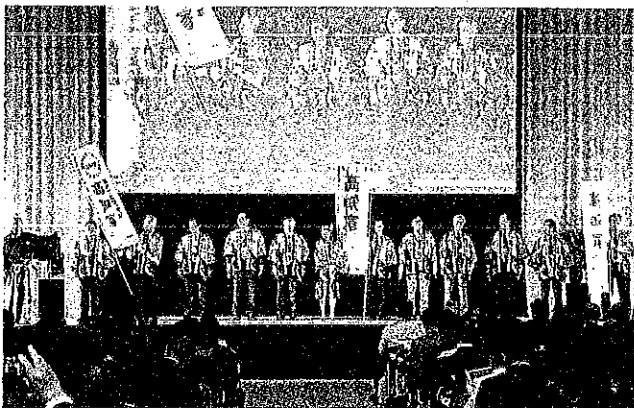
## 「議会改革せよ」

全国市議会議長会は10月30、31両日、高知市の高知ちばさんセンタ―で第14回研究フォーラムを開催した。「議会活性化のための『船中八策』」をテーマに2日間にわたってパネルディスカッションや課題討議を展開、議会の取り組みべき課題などをめぐって活発な議論を交わした。



野尻哲雄会長 (大分市)

フォーラムには全国の約2100人の市議会議員が出席。初日30日は冒頭、野尻哲雄会長(大分市)が、相次ぐ自然災害の被災者へのお見舞いの言葉を述べた後、「議会への多様な人材の参画や



「研究フォーラム in 高知」の開会—高知市議会議員が法被姿でお出迎え

議会の権能強化を図るとともに議会改革を深化させていくことが緊要な課題だ」とあいさつ。開催地を代表して田鍋剛高知市議会議長、来賓の岡崎誠也高知市長が地元開催に歓迎の意を表明した。



田鍋剛議長 (高知市)

この後に開かれた田鍋議長を交えたパネルディスカッションで国研修機  
関代表、女性経営者、商店街役員がそれぞれの視点からの地方議会像を述べ、議会のあるべき姿と、議会改革の取り組み方について熱心な討議を交わした。

翌31日には滝沢一成上越市議会議員、久坂くにえ鎌倉市議会議員、小林雄二周南市議会議長がそれぞれ地元で取り組んでいる議会改革について報告し、これを材料に議会活性化策について意見交換した。



岡崎誠也高知市長

2日間にわたる討議の総括で、コーディネーターの坪井ゆづる朝日新聞論説委員が現在の地方議会が取り組む課題として「監視機能の強化」「次世代を見据えた議論」「テーマを踏まえた議論」「多様性の確保」「地方自治法第96条1、2項の活用」「労働法制の見直し」「情報公開の徹底」「議員間の徹底議論」の八策を取りまとめた。

船中八策  
坂本龍馬が1867年(慶応3年)にまとめた新しい国家の構想。大政奉還などの8つの策から成り、京都に向かう土佐藩船、夕顔丸の中で龍馬が後藤象二郎に示した。

地方自治法  
第九十六条 普通地方公共団体の議会は、次に掲げる事件を議決しなければならない。  
一 条例を設け又は改廃すること。  
二 予算を定めること  
三 決算を認定すること(以下略)。  
② 前項に定めるものを除くほか、普通地方公共団体は、条例で普通地方公共団体に関する事件(法定受託事務関連は略)につき議会の議決すべきものを定めることができる。

### 中島教授基調講演

初日の30日、中島岳志東工大院教授が「現代政治のマトリクスリベラル保守という可能性」との演題で基調講演した。中島教授は、自民党の過去50年の変遷について分析する中で、現在の安倍政権の政治的位置づけを解説し、これに対する野党の取るべき戦略などについて語った(講演要旨は6面)

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	11
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙に添付</p>
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: right;">(令和元年11月25日支払い)</p> <p>『明日への選択』地方議員ネットワーク年会費 3,000円          (2019年11月～2020年10月) のうち          2019年11月～2020年3月まで支出 5か月  <math>3,000 \div 12 = 250 \times 5 = 1,250</math>円支出</p>
調査の概要	

『明日への選択』地方議員ネットワーク

## 「継続(更新)のお願い

謹啓

時下益々ご清祥の御事とお慶び申し上げます。平素より『明日への選択』地方議員ネットワークに格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて昨年、『明日への選択』地方議員ネットワークの年会費を賜りましてより早一年が経ちました。一年間、誠にありがとうございました。

つきましては、大変恐縮でございますが、今後も引き続き『明日への選択』地方議員ネットワークの会員としてご支援・ご協力を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

当ネットワークと致しましては、日本再生、地域再生の戦いはいよいよこれからが本番であり、国を愛し、国政をも正す志高き地方議員の結集を目指し、なお一層全力を傾けてまいる所存でございます。

誠に勝手ではございますが、ご継続を賜ります場合は、お手数でも同封の郵便振替用紙にて年会費(3000円)をご入金下さいませようお願い申し上げます。ご多用のところ誠に恐れ入りますが、ご支援のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴台の益々のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、お願いとさせていただきます。

敬白

十一月一日

『明日への選択』地方議員ネットワーク

奈良市議会議員 太田晃司 様

『明日への選択』地方議員ネットワーク 事務局

《住所》東京都千代田区飯田橋二ノ一ノ二 葛西ビル三〇二  
日本政策研究センター内(〒102-10072)

《電話》03(5211)5231

《FAX》03(5211)5225

切り取り線

領収書

No.942711

奈良市議会議員 太田晃司 様

(金額)

¥3,000\*\*\*\*

『明日への選択』地方議員ネットワーク年費として

令和元年11月25日 上記正に領収致しました。



『明日への選択』地方議員ネットワーク

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	12

NANTO BANK カードサービスご利用明細  
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱い店	ご利用年月日
現金振込	025	02-01-06
お取引銀行	お取引店	口座番号
	*****	*****
お取引	1万円(後) 5千円(後) 千円(後)	硬貨円
現金内訳	000 000 003	¥380
お取扱時分	お取引金額	手数料
10:35	¥2,940	¥440
残高		おつり
	*	¥0

別紙に添付

銀行使用欄  
0710  
ご案内またはお振込内容  
お取引人 三菱UFJ銀行  
三宮支店  
普通  
セイサクリツアン(カ) サマ  
ご依頼人 オオタクウツ サマ  
裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

ET-107 31.02.805×6×1.000 HRP

領収書等の証拠書類の貼付欄	
---------------	--

事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: right;">(令和元年1月14日支払い)</p> <p>政策立案メルマガ&amp;データベース会費 (1~3月分) 2,940円</p> <p>上記振込手数料 440円</p> <hr/> <p>合計 3,380円</p>
-------------	---

調査の概要	
-------	--

# 領収証

日付：2020年01月14日

奈良市議会議員 太田晃司 様

**¥2,940-**

但し：メールマガジン購読料

商品名	数量	単価	金額
政策立案メルマガ&データベース・有料会員（銀行振込）	1	¥2,940	¥2,940
合計			¥2,940

お支払い方法：銀行振込

商品代金	¥2,940
合計	¥2,940

政策立案株式会社  
〒658-0082  
神戸市東灘区魚崎北町 1-5-14  
電話：078-411-2422



今なら無料で毎月届く

政策立案  
メルマガ

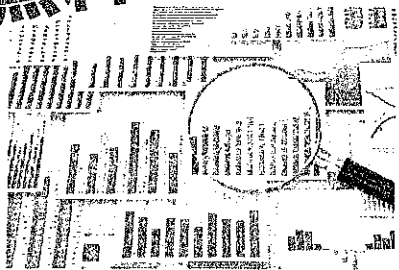
# “即戦力”の政策情報。

- ① 国の法改正が自治体に与える影響
- ② 先行する自治体の事例も紹介
- ③ 多岐な自治体の事例も紹介
- ④ 無料検索データベース
- ⑤ 政策決定動向も完全把握



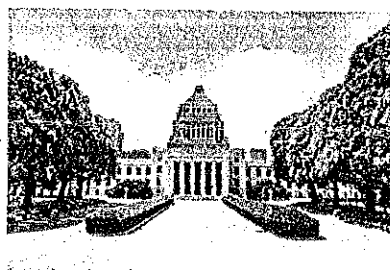
全ての機能が使える!!  
全ての記事が閲覧できる!  
無料体験のお申し込みはネットです!

政策立案メルマガ   
<https://policy-making.com>



## 議会質問をパワーアップ

- ・先進的な自治体の政策を多数紹介
- ・過去のメルマガ記事を自由に検索
- ・調査にかかる時間を大幅に短縮



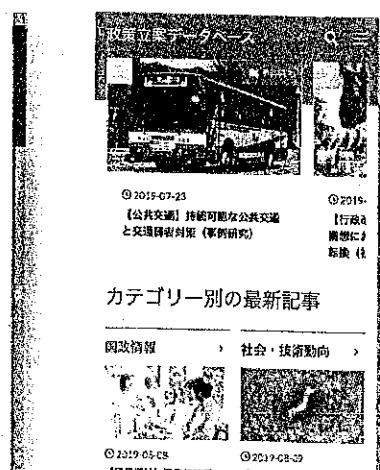
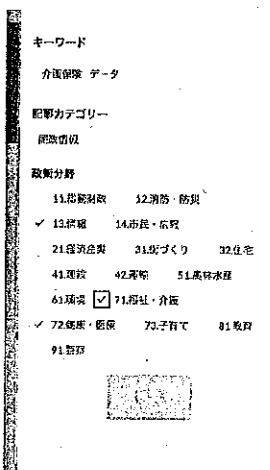
## 国の動向をタイムリーに把握

- ・国会審議中や成立直後の法案を解説
- ・地方自治体に与える影響をチェック
- ・補助金や審議会などの情報も配信



## 社会や技術の変化を予測

- ・社会の変化や将来の方向性を解説
- ・テクノロジーが与える影響を予測
- ・未来像やビジョンに基づく提案



パソコン・スマホで過去の全ての記事を読める

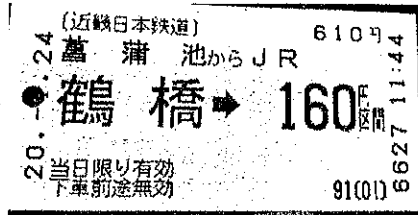
キーワード × 政策分野で必要な記事を一瞬で検索

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	13
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">自治体向けICT推進セミナー</p> <p style="text-align: center;">令和2年1月24日(金)</p> <p style="text-align: center;">往復旅費 1,220円</p>
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: center;">調査研究・研修報告書を参照のこと</p>
調査の概要	





往路の切符複写 (改札口にて回収のため)

自治体向けICT推進セミナー

令和2年1月24日 (金)

往復旅費

往路旅費 葛蒲池駅～京橋駅 610円 ※支払証明書に記載

復路旅費 京橋駅～葛蒲池駅 610円 ※支払証明書に記載

(合計) 1,220円

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2020年1月25日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	自治体向けICT推進セミナー							
視察又は研修年月日	2020年1月24日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者  ・宿泊先	・研修先：ソフトバンク株式会社3F会議室 大阪府中央区鶴見1-2-27クリスタルタワー  ・研修プログラム： 13:00~16:00 先進自治体による特別講演（丹波篠山市議会 森本議長） パートナー企業特別講演（ソフトバンク株式会社） セミナー主催者講演（東京インタープレイ株式会社） ※詳細はセミナー次第を参照のこと							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的：地方自治体においてICT化が進められているなか、地方議会においても同様の取り組みが進められている。他議会の取り組み事例を参照とし、奈良市議会においても同様の進め方ができないかを学ぶ。 ・内容：丹波篠山市議会からの紹介ではICT化の導入目的として①効果的・効率的な議会運営（情報共有のスピード化）、②議員活動の充実（膨大な資料の携行、保管）、③ペーパーレス化による環境負荷の低減、④議会図書室の充実、⑤議会費の削減が提言された。 後段の東京インタープレイ㈱からは具体的なタブレット端末におけるアプリSideBooksの機能紹介があった。導入効果としては①議員が市民にタブレット端末を使った説明などがしやすくなる。②過去資料の活用がすすむ、③業務効率やコスト減、④災害時の連絡手段などのメリットが紹介された。							
添付資料	・自治体向けICT推進セミナーの次第（1枚）							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	交通費と込みの代金	1,220						¥ 1,220

2020年1月24日(金)

13:00開始 / 16:00終了

## 自治体向け ICT 推進セミナー

大阪会場 (通算 202 回)

於 クリスタルタワー

13:00-13:10 開会のご挨拶

セミナー主催 東京インタープレイ株式会社

13:10-13:55 先進自治体による特別講演

兵庫県丹波篠山市議会 議長 森本富夫 様

14:10-14:45 パートナー企業特別講演

ソフトバンク株式会社 合原和希 様

15:00-15:55 セミナー主催者講演

東京インタープレイ株式会社 営業部 藤田恵介

15:55-16:00 閉会のご挨拶

セミナー主催 東京インタープレイ株式会社



(様式1)

領収書等貼付用紙

研究

項目	調査費
整理番号	14
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>市民環境委員会・クリーンセンター視察</p> <p>2020年1月28日</p> <p>1月28日往路                    1, 280円</p> <p>1月28日復路                    630円</p> <p>燃料代                            730円 (支払い1,000円)</p> <hr/> <p>合計                                2, 640円</p>
事業名、用途及び内容等	<p>市民環境委員会・クリーンセンター視察</p> <p>実施期日；令和2年1月28日 13:15～15:15</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書を参照のこと</p>
調査の概要	

市民環境委員会・クリーンセンター視察

1月28日(火)

往路高速代 (精華学研IC～城陽) 630円

往路高速代 (城陽～巨椋池料金所) 650円

合計 1,280円

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 田辺西

TEL 0774-62-7896  
4月1日から近畿道・阪和道・西名阪道等  
は、出口でETC対距離料金を案内します。  
詳しくはWEBサイトをご覧ください。

20年 1月28日12時46分

車種 普通

通行料金 ¥630-  
(現金)

通行料金は消費税率10%対象です  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号2934-09-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 巨椋池

TEL 075-601-0531  
4月1日から近畿道・阪和道・西名阪道等  
は、出口でETC対距離料金を案内します。  
詳しくはWEBサイトをご覧ください。

20年 1月28日12時59分

車種 普通

通行料金 ¥650-  
(現金)

—入口料金所— 城陽JCT  
通行料金は消費税率10%対象です  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号203-12341249-00


ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領 収 書

料金所 精華下狛

TEL 0774-93-2695

4月1日から近畿道・阪和道・西名阪道等では、出口でETC対距離料金を案内します。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

20年 1月28日 15時59分

車種 普通

通行料金 ￥630-

(現金)

通行料金は消費税10%対象です

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号2027-10-00

市民環境委員会・クリーンセンター視察

1月28日(火)

復路高速代 (城陽～精華学研IC) 630円

合計 630円

# EneJet

## 領収書

(株)ENEOSジェネレーションズ  
平城ニュータウンSS  
奈良県奈良市押熊町544-1  
TEL:0742-46-6669  
2020/01/28(火)12:27

現金フリー 様  
1-53061-00017 28211 0000  
売上 現金カ- 手  
レギュラー  
000260 ¥1000  
6.76L @148.0 L-2 N-4

小計 ¥1,000  
(10%対象 ¥1,000  
内消費税 ¥90)

合計 ¥1,000

お預かり ¥1000 お釣 ¥0

上記にて領収書とさせていただきます  
期間中当店のご利用(ガソリン、軽油、灯油、オイルを含む)で、東京2020オリンピック・パラリンピックチケットなどが当たる!詳細はENEOS日本応援で検索

No.3838 担当:9000  
POS番号01

積算根拠は別紙参照

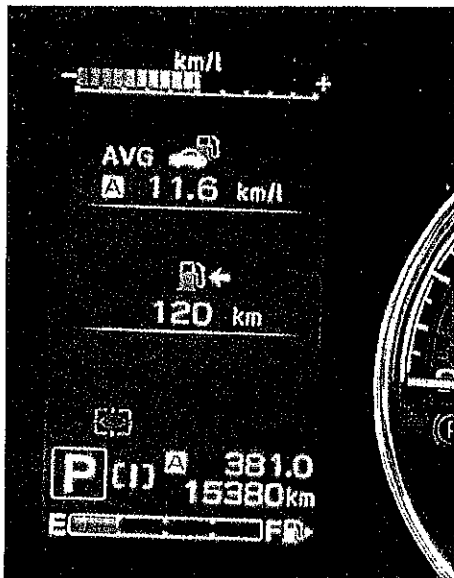
市民環境委員会・クリーンセンター視察

1月28日(火)

燃料代 730円 (支出明細1,000円)

合計 730円





調査開始時点：15,380km



調査終了時点：15,453km

**参考**

往路：自宅（菖蒲池）～京都市南部クリーンセンター第二工場  
（京都市伏見区横大路八反田29番地）

復路：同工場～自宅（菖蒲池）

往復合計73km







ガソリン支出額73km×10円=730円（領収書添付は1,000円）

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2020年 1月30日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司 	他市民環境委員会所属議員等 
氏名		
氏名		

下記の通り報告致します。

項目	市民環境委員会・クリーンセンター視察							
視察又は研修年月日	2020年1月28日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：市民環境委員会・クリーンセンター視察 ・視察又は研修先：京都市南部クリーンセンター第二工場への視察 (13:15～15:15施設見学ならびに質疑応答) ・宿泊先：日帰り							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的：奈良市環境清美工場は昭和57年竣工であり、30年以上が経過している中、施設の改修ではなく新たな建替えが喫緊の課題となっている。京都市は令和元年に第二工場を竣工し、新工場のもとで環境政策を展開している。本市としても候補地の選定の際にどのようなクリーンセンターが必要なのかを市民環境委員会として調査を行う。 ・内容：別添の視察時のメモを参照のこと。							
添付資料	・クリーンセンター視察における気づき（計1枚） ・市民環境委員会 行政視察のお知らせ（計1枚）							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
				¥730	¥1,910			¥2,640

市民環境委員会 委員各位

2019年12月  
市民環境委員会 委員長 山本 直子  
副委員長 田畑日佐恵

## 市民環境委員会 委員会学習会と行政視察のお知らせとご案内

委員のみなさまには、日頃から円滑なる委員会運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、先日来より、市民環境委員会としての取り組み課題について、みなさまからご意見をいただきましたものを取りまとめまして、みなさまからいただきました日程を調整しところ、下記の日程で新クリーンセンター建設にむけた委員会の行政視察を行うことと致しました。

万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

### 記

※学習会も予定していましたが、再検討とのご意見があったため、一旦見送りとし、再度検討した上でご要望があれば、開催を検討したいと思います。

#### ●環境問題学習会

~~と き：2020年1月22日(水) 13:30～15:30~~

~~ところ：市議会 大会議室~~

~~講師：環境資源廃棄物問題研究家 岩佐恵美氏~~

~~（プロフィールは、以前にご案内のとおり）~~

#### ●クリーンセンター行政視察

京都市伏見区横大路八反田29

と き：2020年1月28日(火) 13:30 視察開始

(現地集合となりますので、13:15分までに正面玄関にお越しください)

ところ：京都市南部クリーンセンター第二工場

及び環境学習施設「さすてな京都」

※京都市環境政策局 適正処理施設部 施設建設課にご案内いただきます

以上

委員会視察について、ご質問がある場合は当日でも結構ですが、事前に質問書をいただければ、より詳しくお答えできるとのことです。10日前くらいまでに委員長か副委員長、もしくは議会事務局までご提出ください。

※視察について、委員以外のみなさまにもご参加を呼びかけていますので、よろしくお願いたします。

○視察先

施設概要：京都市南部クリーンセンター第二工場

所在地：京都市伏見区横大路八反田29

工期：平成25年度～令和元年度

○プラント概要

1 焼却施設（日立造船㈱製）

焼却能力：500t/日

炉数：250t×2

炉型式：ストーカ炉/全連続燃焼式

発電設備：最大14,000kw（22,000世帯分）

2 バイオガス化施設

処理能力：60t/日

処理方式：メタン発酵（20日程度）

対象ごみ：燃やすごみ

発電設備：最大1,000kw（2,000世帯）

3 選別資源化施設

処理能力：180t/6h（破砕140t、切断40t）

処理方式：破砕・切断

対象ごみ：大型ごみ・持込ごみ（粗大ごみ・弾性ごみ）

※以下、当日の聞き取り

- ・工事総額：315億円（うち国庫補助93億円）（第一工場は1年後に閉鎖）
- ・昭和10年ころに市が取得した土地の敷地内で第一、第二工場を建設している
- ・運営コスト：10億円/年
- ・耐用年数の想定は20年（20年後に大規模改修を行い35年で耐用年数を迎える）
- ・一般廃棄物の受け入れごみ量/年  
82万トン→政策による減量→40万トン（平成30年度）  
一人当たりの換算では399g（平成30年度）
- ・産業廃棄物は平成22年より袋を黒色から透明へ変更
- ・建設にあたっての地域要望
  - 1 環境学習のできる施設（→さすてな京都で実施）
  - 2 地元用の入浴施設が欲しい（施設近隣に設置）
- ・工場見学については定休日（水曜）以外は平日9～17時や土日も見学が可能
- ・収集車の委託率は50%（令和7年までに70%を目指す）
- ・最終処分場はエコランド音羽の杜（山科区、伏見区）

○雑感：令和元年に竣工した施設であり、環境に配慮した施設となっている。環境学習のための「さすてな京都」の充実、SDGsの実現に向けた施策の展開、ごみ焼却による発電設備の充実、ごみ総量の削減などの徹底を掲げている。本市としても候補地周辺との調整はもとより、環境への配慮という観点を忘れずに建設の実現が急がれると感じた。

(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	15

領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;"><b>Ⓟ 三井のリパーク</b></p> <p style="text-align: center;">リパーク大和西大寺駅前 ご利用ありがとうございました。 またのご利用をお待ちしております。 <a href="http://www.repark.com">http://www.repark.com</a></p> <p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p>精算機 #01                      A 精算No.000604 入庫時刻 2020年 2月 5日(水) 17:48 出庫時刻 2020年 2月 5日(水) 19:20 駐車料金                      A料金                      700円 =====</p> <table><tr><td>合 計</td><td>700円</td></tr><tr><td>現金入金額</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>釣銭</td><td>300円</td></tr><tr><td>現金領収金額</td><td>700円</td></tr></table>	合 計	700円	現金入金額	1,000円	釣銭	300円	現金領収金額	700円
合 計	700円								
現金入金額	1,000円								
釣銭	300円								
現金領収金額	700円								
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: center;">伏見中学校区タウンミーティング</p> <p style="text-align: center;">令和2年2月5日(水)</p> <table><tr><td>駐車代</td><td>700円</td></tr><tr><td>合計</td><td>700円</td></tr></table>	駐車代	700円	合計	700円				
駐車代	700円								
合計	700円								
調査の概要	<p style="text-align: center;">詳細は調査研究報告書に記載</p>								

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2020年2月10日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司	㊟	㊟
氏名		㊟	㊟
氏名		㊟	㊟

下記の通り報告致します。

項目	伏見中学校区タウンミーティング							
視察又は研修年月日	2020年2月5日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者  ・宿泊先	・訪問先：西大寺北地域ふれあい会館（奈良市西大寺東町1丁目1-15）  ・次第：18:00～19:15 伏見地区連合会長、西大寺北地区連合会長、あやめ池地区連合会長の順に各地域の課題を報告された。 出席理事者は市長、西谷副市長、教育長、市民部長							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的：居住地区の伏見中学校区に属している3連合会の課題と執行部の対応について傍聴。今後の議会活動の課題事項として取り組む。  ・内容：各地域の課題は下記の概要資料を参照のこと							
添付資料	・伏見中学校区タウンミーティングの概要（1枚）							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	交通費と込みの代金	700						¥ 700

## 伏見中学校区タウンミーティングの概要

2020年2月5日18時～

西大寺北ふれあい会館

伏見小学校区連合会長、西大寺北小学校区連合会長、あやめ池地区連合会長の司会による各地域の課題報告となった。課題項目は次の通り。

### ○伏見小学校区の課題

- 1、伏見ふれあい会館の進ちよくについて
- 2、西大寺駅南バスターミナル完成に伴ってバス路線体制はどうなるのか
- 3、大和中央道若葉台工区は将来的にどのように進めるのか

### ○西大寺北小学校区の課題

- 1、大和中央道の敷島工区完成により伏見中学校前の交通流入量増加が懸念される  
が対応をどう考えるのか。
- 2、西大寺北小学校区に図書館が求められるがどう考えるか

### ○あやめ池小学校区の課題

- 1、あやめ池幼稚園跡地活用の方向性について
- 2、あやめ池新橋の耐震化の進ちよくについて

(様式1)

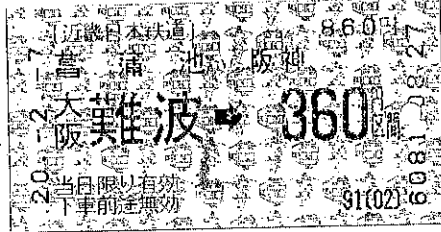
領収書等貼付用紙

研究

項目	調査費
整理番号	16

領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>西宮市議会・BCP先進事例の視察</p> <table><tr><td>往路交通費</td><td>860円</td></tr><tr><td>復路交通費</td><td>860円</td></tr><tr><td>手土産費</td><td>640円 (支払い3,200円)</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,360円</td></tr></table>	往路交通費	860円	復路交通費	860円	手土産費	640円 (支払い3,200円)	合計	2,360円
往路交通費	860円								
復路交通費	860円								
手土産費	640円 (支払い3,200円)								
合計	2,360円								
事業名、用途及び内容等	<p>西宮市議会・BCP先進事例の視察</p> <p>実施期日；2020年2月7日 10:00～11:30</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書を参照のこと</p>								
調査の概要									

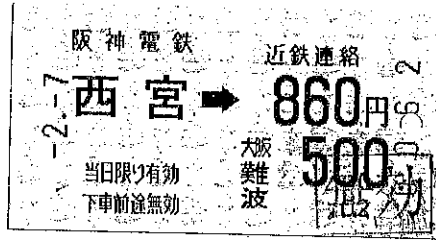


西宮市議会・BCP先進事例の視察

2月7日(金)

往路交通費 (葛蒲池～西宮)	860円 ※大阪難波経由、阪神線利用
合計	860円



西宮市議会・BCP先進事例の視察

2月7日(金)

復路交通費 (西宮～葛蒲池) 860円 ※大阪難波経由、阪神線利用

合計 860円


別紙に領収証添付

西宮市議会・BCP先進事例の視察

2月7日(金)

手土産費(西宮市議会事務局へ) 640円(支出総額3,200円)

合計 640円

領 収 証

奈良市議会議員 八尾俊宏 様

No. \_\_\_\_\_

★ 4  
¥ 3,200.-

但 さつま焼

2020年 2月 6日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コケヨ ウケ-55

〒630-8333 奈良市中新屋敷29番地

株式会社 春 庵

代表取締役 野 崎 勝 義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

3,200円 ÷ 参加議員5名 = 640円 (一人あたり支出)

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2020年 2月10日

報告者 太田 晃司

氏名	太田 晃司 ㊟	八尾 俊宏 ㊟
氏名	塚本 勝 ㊟	白川 健太郎 ㊟
氏名	九里 雄二 ㊟	㊟

下記の通り報告致します。

項目	議会BCP先進事例の視察							
視察又は研修年月日	2020年2月7日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：西宮市議会への議会BCP先進事例の視察 ・視察先：西宮市議会 ・面談者：西宮市議会事務局職員 ・宿泊先：日帰り							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的：奈良市議会では令和元年より議会BCP策定に向けて議会改革推進特別委員会内部の作業部会において協議を進めているところ。先進事例の視察を通して、さらに実のある議員間討議を深め、策定に向けての調査をさせていただいた。 内容 下記の添付資料を参照のこと							
添付資料	・行政視察についての依頼文書（1枚） ・西宮市議会BCP事前調査項目と当日メモ（2枚） ・対応職員名刺（1枚） ・西宮市議会BCP（業務継続計画）発災時の議会行動マニュアル（地震編）の策定について（7枚）							
費用の内訳	宿泊費	交通費 <small>（支払証明）</small>	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		¥1,720					¥640	¥2,360

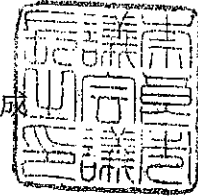
奈市議第630号  
令和2年1月7日

西宮市議会議長

大石伸雄様

奈良市議会議長

森田一成



行政視察について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本市議会議員が行政視察のため、下記のとおり訪問させていただきたく存じますので、御多忙中のところ誠に恐縮でございますが、よろしく御配慮賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1 日 時 令和2年2月7日（金） 10:00～12:00

2 人 員 議員6名（議会改革推進特別委員会作業部会B）

- ・塚本 勝（つかもと まさる）
- ・白川 健太郎（しらかわ けんたろう）
- ・太田 晃司（おおた こうじ）
- ・八尾 俊宏（やお としひろ）
- ・内藤 智司（ないとう さとし）
- ・九里 雄二（くり ゆうじ）

3 調査事項 西宮市議会のBCPについて

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

担当：奈良市議会事務局議会総務課 神戸

電話：0742-34-4790

FAX：0742-35-3022

# 西宮市議会BCP事前調査項目と当日メモ

2020年2月7日実施

奈良市議会 議会改革推進特別委員会  
委員長（作業部会B班 部会長） 太田晃司

・議会BCPを策定されるにあたり2点お尋ねします。

① 発案は議員か、あるいは議会委事務局か、策定に当たって特別委員会の設置などどのような組織のもとで作業をされたのか、お聞かせください。

→議員による発案

② 策定までにどの程度のスケジュール間で完成をされたのか。作業開始から完成までの主な日程、作業中の議員間討議や講師の招へいを含めた取組内容についてもお聞かせください。

→資料参照のこと。検討会議を立ち上げ（特別委員会ではない）  
の後、議会運営委員会で確認

・貴市議会では1995年の阪神・淡路大震災での経験を活かされ、平成24年9月から災害発生時の対応要領を作成されるなど、現在のBCPに先駆けて先進的に取り組みを実施されている。具体的に、阪神・淡路大震災での経験や課題を本BCPにどのように反映されているのか、お聞かせください。

→市の本部に議員は直接連絡しない

・BCP策定後に訓練などは定期的に行われているのか。実施されている場合は、その内容についてお聞かせください。

→資料のとおり

・貴市議会では防災服やヘルメット、防災無線など防災備品の議員や事務局職員への貸与状況はどのようになっているのか、お聞かせください。

→資料のとおり、防災無線は今後の課題

・他市議会BCPでは、消防団については班長以上の役職、自主防災会については会長などの役職に就かないものとするとの基本的行動で定めている議会もあるが、このことについてはどのように運用されているのかお聞かせください。

→議題にはならなかった。市議会議員としての公務を優先

# 西宮市議会BCP事前調査項目と当日メモ

2020年2月7日実施

奈良市議会 議会改革推進特別委員会

委員長（作業部会B班 部会長） 太田晃司

・災害時における連絡体制について、電話やメールでの通信機能がつながりにくい事態が想定されるが、LINEなどのSNS、伝言ダイヤル171の活用については貴市議会ではどのように考えておられるのか。計画の備考の頁ではタブレットが情報伝達手段と記載をされているが、その具体的な運用についてお聞かせください。

→音信手段がすべて使えない場合、原則的には議会へ安否確認を含め登庁いただく

・地域の自主防災組織、自治連合会との役割分担などの調整は貴議会BCPを策定されるにあたって行ったのか、その内容についてお聞かせください。

→自主防等とのやり取りはなかった。

## ○その他、意見交換中のなかで

・策定にあたって参考された事例の話があった。

大津市議会とはテレビ会議形式で意見交換、横浜市議会へは訪問との紹介があった

・西宮市議会BCPは策定済み、西宮市は策定中

議会事務局職員における市議会と市役所の災害時の業務分担については詳細の取り決めがないようであった。緊急時は家屋倒壊の救出に向かうなどの人命優先業務が優先されるのではないかとの発言が事務局よりあった。

・市職員の対応の話題があった ※西宮市防災指令要綱より一部抜粋

### ○防災指令第1号（全職員の1/4程度）

西宮市の震度が5弱、又は5強の地震が発生したとき。

### ○防災指令第2号（全職員の1/2程度）

西宮市の震度が6弱の地震が発生したとき。

### ○防災指令第3号（全職員）

西宮市の震度が6強以上の地震が発生したとき。



2020.2.7



西宮市議会事務局

事務局長 北林 哲二  
Kitabayashi Tetsuji



西宮市議会事務局  
みやたん

(再生紙使用)

〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号  
TEL: 0798-35-3353  
FAX: 0798-33-6380  
E-mail:tetsu@nishi.or.jp

2020.2.7



係長 小西 愛

西宮市議会事務局 議事調査課

〒662-8567 西宮市六湛寺町一〇番三号  
TEL(0798)3513380  
FAX(0798)336380  
E-mail:aclassnishi.or.jp

当日 名刺交換して頂いた職員、名刺

西宮市議会BCP（業務継続計画）  
発災時の議会行動マニュアル（地震編）  
の策定について

令和2年(2020年)2月7日

西宮市議会

阪神・淡路大震災の被害状況



- ➔ 死亡者数 1,146人  
(震災関連死及び市外で死亡した市民12人を含む)
- ➔ 倒壊家屋 61,238世帯  
(全壊34,136世帯 半壊27,102世帯)

## 項目別一覧表(項目別元帳)

項目	研修費
----	-----

1頁 / 1頁  
(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	平成31年4月16日	51,814	51,814	「複式簿記」入門講座(名古屋)参加に関する費用
2	令和1年5月24日	69,610	71,810	自治体総合フェアならびに保育行政セミナー(東京)参加に関する費用
3	令和1年5月30日	27,750	27,750	全国災害ボランティア議員連盟第10回定期総会ならびに研修会(東京)参加に関する費用
4	令和1年5月31日	3,260	31,760	議会改革による行政評価研修に関する費用
5	令和1年6月29日	26,980	26,980	日本防災士会 地方議員連絡協議会総会(東京)参加に関する費用
6	令和1年7月2日	1,850	5,155	全国若手市議会議員の会研修会(滋賀)参加に関する費用
7	令和1年7月12日	5,000	5,000	法務能力向上のための特別実務セミナー参加に関する費用
8	令和1年8月8日	69,674	69,674	地方から考える「社会保障フォーラム」(東京)参加に関する費用
9	令和1年11月6日	4,000	4,000	日本防災士会 地方議員連絡会 研修会(大阪)参加に関する費用
10	令和1年11月27日	4,170	4,170	関西若手議員の会 研修(和歌山)参加に関する費用
11	令和2年2月6日	4,360	4,360	関西若手議員の会 研修(加古川)参加に関する費用
	合計	268,468	302,473	

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項目	研修費
整理番号	/

領収書等の証拠書類の貼付欄	<table><tbody><tr><td>講座参加費 (別紙)</td><td>34,560円</td></tr><tr><td>往路旅費 (別紙)</td><td>6,150円</td></tr><tr><td>復路旅費 (別紙)</td><td>6,150円</td></tr><tr><td>宿泊費 (別紙)</td><td>4954円</td></tr><tr><td>合計</td><td>51,814円</td></tr></tbody></table>	講座参加費 (別紙)	34,560円	往路旅費 (別紙)	6,150円	復路旅費 (別紙)	6,150円	宿泊費 (別紙)	4954円	合計	51,814円
講座参加費 (別紙)	34,560円										
往路旅費 (別紙)	6,150円										
復路旅費 (別紙)	6,150円										
宿泊費 (別紙)	4954円										
合計	51,814円										
事業名、 使途及び内容等	<p style="text-align: center;">「複式簿記」入門講座</p> <p style="text-align: center;">別添の調査研究・研修報告書を参考のこと</p>										
調査の概要											

(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	研修費
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	<div data-bbox="240 461 673 689"><p>(近畿日本鉄道) SH(N-5M(Y) 19-4-15 近鉄線 新大宮 → 620 当日限り有効 下車前途無効 無効 91(01) 2093 29:59</p></div> <div data-bbox="719 472 1152 701"><p>19-4-15 名古屋市交通局 なごや → 200 通用発売当日限り 途中下車前途無効 大人200円 0824 (372)</p></div> <div data-bbox="288 730 855 1003"><p>近畿日本鉄道 特急券 大和西大寺 → 京都 Yamato-Saidaiji Kyoto 4番線のりば (10:54着) 4月15日 10:23 発 4号車 120番 CAR SEAT</p></div> <p>510円 19-04-15 10:09:53西大寺382 1015-4368-0</p>

**ご利用票 兼 領収書**  
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER

2064

クレジットカード番号  
CARD NUMBER

U F J

金額計  
TOTAL AMOUNT¥4,820  
(クレジットカード利用)内容  
DETAIL

きっぷのご購入代金

購入日  
DATE OF PURCHASE

2019年4月14日

乗車日  
DATE OF DEPARTURE

4月15日

列車名・券種  
利用区間のぞみ222号  
京都  
FROM名古屋  
TO

¥4,820



(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	研修費										
整理番号											
領収書等の証拠書類の貼付欄	<div data-bbox="279 436 710 1075"><p style="text-align: center;"><b>領収書</b></p><p>取引内容: 普通券購入 金200円</p><p>ご利用日付 2019年04月16日 時刻 16時12分</p><p>印紙税法 第5条第2項 に非課税</p><p>伝票番号: 06513</p><p>ご利用ありがとうございます。 栄駅 672発行 名古屋市交通局</p></div> <div data-bbox="726 504 1364 929"><p>近畿日本鉄道 特急券</p><p>京都 Kyoto → 大和西大寺 Yamato-Saidaiji 2番線のりば (17:45着)</p><p>4月16日 17:15 発 鳥羽駅 4号車 30番 SEAT</p><p>19-04-16 17:12:05 京都 003 510円 1032-4359-0</p></div>										
事業名 使途及び内容等	<p style="text-align: center;">平成31年4月16日 復路旅費</p> <table><tr><td>栄駅～名古屋駅</td><td>200円</td></tr><tr><td>名古屋駅～京都駅</td><td>4,820円</td></tr><tr><td>京都駅～菖蒲池駅</td><td>620円 (支払証明書に記載)</td></tr><tr><td>京都駅～大和西大寺駅 (特急券)</td><td>510円</td></tr><tr><td style="text-align: right;">合計</td><td>6,150円</td></tr></table>	栄駅～名古屋駅	200円	名古屋駅～京都駅	4,820円	京都駅～菖蒲池駅	620円 (支払証明書に記載)	京都駅～大和西大寺駅 (特急券)	510円	合計	6,150円
栄駅～名古屋駅	200円										
名古屋駅～京都駅	4,820円										
京都駅～菖蒲池駅	620円 (支払証明書に記載)										
京都駅～大和西大寺駅 (特急券)	510円										
合計	6,150円										
調査の概要											

# ご利用票 兼 領収書

## SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company

宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER 2065

クレジットカード番号  
CARD NUMBER U F J

金額計  
TOTAL AMOUNT **¥4,820**  
(クレジットカード利用)

内容  
DETAIL きっぷのご購入代金

購入日  
DATE OF PURCHASE 2019年4月16日

乗車日  
DATE OF DEPARTURE 4月16日

列車名・券種  
利用区間

のぞみ115号  
名古屋  
FROM

京都  
TO

¥4,820





(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙に添付
事業名、用途及び内容等	講座参加料 講座参加料 (会費) 34,560円
調査の概要	

No. 014386

# 領 収 書

奈良市議会議員

太田 晃司 様

印紙税法第五条  
の非課税文書に  
該当するため収入  
印紙は貼付せず

¥ 34,560 —

上記 金額正に領収いたしました。

但し4/15-16「初歩から学ぶ! 『複式簿記』入門講座」  
参加料として

平成31年 4月 8日

入金内訳	
現金	
小切手	
振込	
手形	



一般社団法人 日本経営協会

常務理事・中部本部長 大久保若穂



担当者



- 本部事務局 〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
- 関西本部 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル
- 中部本部 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル
- 九州本部 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル
- 北海道本部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1 札幌北三条ビル

- ☎(03)3403-1336(代)
- ☎(06)6443-6961(代)
- ☎(052)957-4726(代)
- ☎(092)431-3365(代)
- ☎(011)241-7500(代)

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙に添付
事業名、 使途及び内容等	平成31年4月15日宿泊費  宿泊費 4,954円
調査の概要	

領 収 書

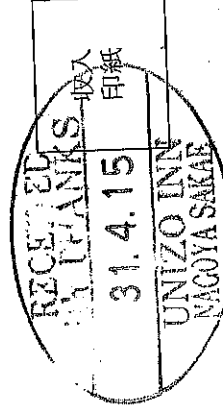
2019/04/15 041501100257

お名前 太田 晃司 様

金額 ¥4,954-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。



ユニゾイン名古屋栄



(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 4月20日

報告者

氏名	太田 晃司	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	「複式簿記」入門講座							
視察又は研修年月日	2019/4/15-16							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：「複式簿記」入門講座 研修会 ・視察又は研修先： 日本経営協会中部支部（NHK名古屋放送センタービル10F） ・面談者：公認会計士・税理士 出口茂氏 ・宿泊先：ユニゾイン名古屋栄							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的：統一的な基準による地方公会計が総務省主導のもとすすめられているなかで、本市としても財務書類を公開しているところ。本市の財務書類の審査に活かすため、企業会計による複式簿記の基本事項を学ぶ。 ・内容： 別添資料（研修進行レジメ）を参照							
添付資料	・研修進行レジメ目次 2枚							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	4954	¥12,300					34560	¥51814

財政課長  
出納・会計課長  
公営企業局管理課長  
(水道・交通・病院等) 経理課長  
監査委員事務局長  
地方公社事務局長  
研修担当係長 殿



一般社団法人 日本経営協会  
常務理事・中部本部長 大久保 若穂

新地方公会計制度や公営企業会計の理解に必須の基礎知識!

<名古屋地区>NOMA行政管理講座のご案内

【2019年4月15日(月)~16日(火) 開催】

# 初歩からやさしく学ぶ! 「複式簿記」入門講座

・・・新地方公会計制度や公営企業会計を理解するための基礎となる「企業会計における複式簿記」を詳解します!・・・

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、地方財政健全化法や新地方公会計制度の成立などにより、各地方自治体の財政状況への注目がますます高まっており、大きな変化を迎えております。**新地方公会計制度では、「単式簿記・現金主義」から「複式簿記・発生主義」への移行が行われており、基本となる複式簿記の知識なしに、制度を理解することは困難であります。**

そこで今回、新地方公会計制度や公営企業会計を理解するための基礎となる、『複式簿記』の基礎知識、仕訳から決算までの一連の流れと決算書の見方を初歩から理解していただくために、**企業会計における複式簿記を詳解するプログラム**をご用意させていただきました。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数にご参加をお勧め申し上げます。

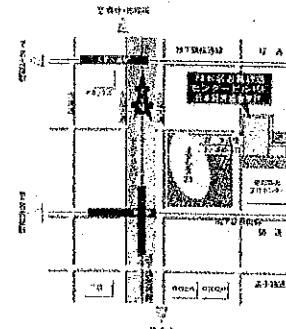
敬具

記

日時：2019年4月15日(月) 13:00~17:00  
16日(火) 10:00~16:00 (2日・9時間)

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室  
講師：公認会計士・税理士 出口 茂 氏  
参加料 (負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合計
NOMA会員	29,000円	2,320円	31,320円
一般	32,000円	2,560円	34,560円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】  
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分  
地下鉄東山線(3分)久屋大通駅より徒歩8分  
【中部国際空港より】  
名鉄(25分)金山駅(東山)地下鉄名鉄線(7分)栄駅より徒歩5分  
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに到着

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。

折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

- ・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
- ・負担金は原則開催日の3営業日前までに銀行振込にてお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただけますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。必要な場合はご連絡ください。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。開催日の3営業日前~前日までのキャンセルは受講料の30%、開催日当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

ご宿泊(ご参考)：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。  
※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただけますと、宿泊料金の割引がございます  
※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000円~13,000円(15~20%割引有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000円~	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当：)

お申込先：〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK名古屋放送センタービル 10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 ホームページ <http://www.noma.or.jp/chubu/>

※お問合せは、平日の9:15~17:15にお願いいたします。

◇プログラム◇ 新地方公会計制度や公営企業会計を理解するための基礎となる「企業会計における複式簿記」を詳解

1. 会計の種類

官庁会計、企業会計などの会計の種類  
また、それをしる基準・法令

2. 企業会計（複式簿記）と官庁会計の違い

3. 複式簿記のしくみ

- (1) 簿記手続の流れ
- (2) 資産・負債・資本とは？
- (3) 収益・費用とは？

☆次章以降の理解を深める簿記の基本を説明します

4. 複式簿記の約束事

- (1) 勘定科目  
資産・負債・資本・収益・費用には  
具体的にはどのようなものがあるか？
- (2) 借方・貸方とは？
- (3) 簿記計算のルール
- (4) 複式記帳について
- (5) 貸借平均のルール

5. 仕訳

- (1) 仕訳とは
- (2) 仕訳の基本パターン  
商品を仕入れた時、商品を売った時、  
車を買った時、職員が出張に出る時  
お金を渡した時、また、精算する時など、  
どのような仕訳をするのか？

6. 帳簿への転記、記帳

- (1) 転記とは？
- (2) 帳簿の種類  
仕訳をどのように帳簿に反映させるか  
また、どのような帳簿を作ると便利か

7. 試算表と精算表

- (1) 試算表とは？
  - (2) 精算表とは？
- ☆なぜ試算表・精算表を作成するのか説明します

8. 決算

- (1) 決算とは？
  - (2) 決算の手続
    - 現金が不足した場合
    - 貸倒引当金とは？
    - 有価証券の評価損とは？
    - 減価償却とは？
    - 経過勘定とは？
- ☆決算時、日常の仕訳と異なるどのような処理が必要かを説明します。

9. 決算書の見方

☆決算書のどこを見れば何がわかるか、どのような財務状況なのかを判断するポイントを説明します

10. 例題、演習

<講師プロフィール> 公認会計士・税理士 出口 茂 氏  
平成 4年 慶應義塾大学商学部 卒業  
公認会計士2次試験合格  
監査法人トーマツ入所  
平成 8年 公認会計士3次試験合格  
(公認会計士登録)  
平成11年 監査法人トーマツ退職  
出口公認会計士事務所開設

※当日は、「電卓」を必ずお持ち下さい  
※本講座の「出張講座」も承っております。お気軽にお問合せください

一般社団法人 日本経営協会・中部本部 行 FAX (052) 952-7418  
 日本経営協会会員  一般 (該当する方にレ印をつけて下さい)

60013951 「初歩から学ぶ! 『複式簿記』 入門講座」・参加申込書

2019/12/9.10

ふりがな			TEL ( ) -	ご派遣責任者(ご連絡担当) ご所属・ご役職名
	団体名		Fax ( ) -	
所在地	〒			ご氏名
No.	フリガナ	所属・役職	担当 経歴	メールアドレス
	参加者氏名			
			年月	<ご記入(レ印)のお願い> この講座の開催情報を得た時期は、 講座開催日の <input type="checkbox"/> 半年以上前 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年前 <input type="checkbox"/> 2ヶ月前 <input type="checkbox"/> 1ヶ月前 <input type="checkbox"/> 2週間前 <input type="checkbox"/> 1週間前～直前
			年月	
<通信欄>				

※ご請求書の宛名についてお知らせください【団体名と同じ・異なる(宛名)】

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右□にチェックしてください。 □  
※本枠内にご記入ください。3名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください



(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	研修費	
整理番号	2	
領収書等の証拠書類の貼付欄	講座参加費 (別紙)	10,000円
	往路旅費 (別紙)	13,370円
	滞在旅費 (別紙)	940円
	復路旅費 (別紙)	14,300円
	宿泊費 (別紙)	33,200円 (うち31,000円支出)
	合計	71,810円 (うち69,610円支出)
事業名、 使途及び 内容等	自治体総合フェア2019ならびに保育行政セミナー参加  別添の調査研究・研修報告書を参考のこと	
調査の 概要		

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙に添付
事業名、用途及び内容等	講座参加費  <u>講座参加費</u> 10,000円 (5月24日)
調査の概要	

No.25

2019年4月23日

# 領 収 証

奈良市議会議員

太田晃司 様

¥10,000 —

但し 地方議員セミナー『幼児教育・保育「無償化」と保育行政』(2019年5月24日開催)参加費として

上記金額正に領収いたしました

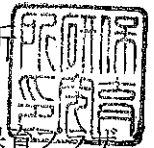
保 育 研 究 所

〒162-0837

東京都新宿区納戸町 26-3 保育研究所

Tel. 03-6265-3173 Fax. 03-6265-3236

代表 村山祐



(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙に添付
事業名、 使途及び内容等	令和元年5月22日 往路旅費 <u>新大阪駅～品川駅</u> 13,370円
調査の概要	

**ご利用票 兼 領収書**  
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社

West Japan Railway Company

宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER

2066

クレジットカード番号  
CARD NUMBER

U F J

金額計  
TOTAL AMOUNT¥ 13,370  
(クレジットカード利用)内容  
DETAIL

きっぷのご購入代金

購入日  
DATE OF PURCHASE

2019年5月18日

乗車日  
DATE OF DEPARTURE

5月22日

列車名・券種  
利用区間のぞみ64号  
新大阪  
FROM品川  
TO

¥ 13,370



(様式1)

領収書等貼付用紙

項目											
整理番号											
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>領収証 様</p> <p>ご利用日付 2019年05月23日</p> <p>時刻 09時37分</p> <p>取引内容: 乗車券類 購入金額 金140円</p> <p>お支払方法: 内訳 現金 金140円</p> <p>伝票番号 72152</p> <p>●この領収証は大切に保存してください。 ●毎度ありがとうございます。</p> <p>品川駅 券111発行 JR東日本</p>	<p>領収証 様</p> <p>ご利用日付 2019年05月23日</p> <p>時刻 10時07分</p> <p>取引内容: 精算券 購入金額 金330円</p> <p>お支払方法: 内訳 現金 金330円</p> <p>伝票番号 60660</p> <p>●この領収証は大切に保存してください。 ●毎度ありがとうございます。</p> <p>国際展示場駅 精102発行 東京臨海高速鉄道株式会社</p>	<p>領収証 様</p> <p>ご利用日付 2019年05月23日</p> <p>時刻 16時27分</p> <p>取引内容: 乗車券類 購入金額 ￥470-</p> <p>お支払方法: 内訳 現金 ￥470-</p> <p>伝票番号 10613</p> <p>●毎度ありがとうございます。 ●この領収証は大切に保存してください。</p> <p>国際展示場駅 券104発行 東京臨海高速鉄道株式会社</p>								
	事業名 用途及び内容等	<p>令和元年5月23日 滞在旅費</p> <table border="0"> <tr> <td>品川駅～大崎駅</td> <td>140円</td> </tr> <tr> <td>大崎駅～国際展示場駅</td> <td>330円</td> </tr> <tr> <td>国際展示場駅～品川駅</td> <td>470円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td>940円</td> </tr> </table>			品川駅～大崎駅	140円	大崎駅～国際展示場駅	330円	国際展示場駅～品川駅	470円	合計
品川駅～大崎駅	140円										
大崎駅～国際展示場駅	330円										
国際展示場駅～品川駅	470円										
合計	940円										
調査の概要											

(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	

領収書等の証拠書類の貼付欄		<p>19-06-24 18:51:18 京都 1042-9444-0</p> <p>5月24日 19:00 発 近鉄奈良線</p> <p>1番線のりば</p> <p>京都 Kyoto</p> <p>特急券</p> <p>大和西大寺 Yamato-Saidaiji (19:30着)</p> <p>3号車 13A 番</p> <p>CAR SEAT</p> <p>510円</p>
---------------	--	--

事業名、用途及び内容等	令和元年5月24日 復路旅費	
	品川駅～代々木駅	170円
	代々木駅～品川駅	170円
	品川駅～京都駅	12,830円
	京都駅～菖蒲池駅	620円 (支払証明書に記載)
	京都駅～大和西大寺駅 (特急券)	510円
	合計	14,300円

調査の概要	
-------	--

**ご利用票 兼 領収書**  
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER 2067クレジットカード番号  
CARD NUMBER U F J金額計  
TOTAL AMOUNT **¥ 12,830**  
(クレジットカード利用)内容  
DETAIL きっぷのご購入代金購入日  
DATE OF PURCHASE 2019年5月24日乗車日  
DATE OF DEPARTURE 5月24日列車名・券種  
利用区間のぞみ49号  
品川  
FROM⇄ 京都  
TO**¥ 12,830**



(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙に添付
事業名、 使途及び 内容等	令和元年5月22日～24日宿泊費（2泊）  宿泊費 <u>33,200円</u> 京急EXイン品川 (うち31,000円を支出)
調査の 概要	

令和元年5月20日

# 領収書

奈良市議会議員 太田 晃司 様

¥33,200

IN0372206567

但し 令和元年5月22日 ~ 2泊 東京 1名様分ご宿泊代として



株式会社 ミューダ  
〒63-0816 奈良市西本町5-3-1  
TEL.07-65665

代表印



KEIKYU EX HOTEL

宿 泊 証 明 書

下記のとおり京急EXホテル品川に宿泊したことを証明致します。

会社名 \_\_\_\_\_

氏 名 太田 晃司 様

期 日 西暦2019年5月22日～西暦2019年5月24日(2泊)

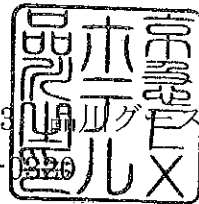
備 考

西暦2019年5月24日

京急EXホテル 品川

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目13-3

TEL 03-6743-3910 FAX03-5798-0326



担当: \_\_\_\_\_



(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 6月 1日

報告者

氏名	太田 晃司	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	自治体総合フェア2019ならびに保育行政セミナー参加							
視察又は研修年月日	2019年5月23日～24日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：自治体総合フェア2019ならびに 幼児教育・保育「無償化」と保育行政 ・視察又は研修先：5月23日東京ビックサイト西3ホール 5月24日全国理容生活衛生同業組合連合会ビル9階会議室 ・面談者：下記の研修の通り ・宿泊先：京急EXホテル品川							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的：自治体総合フェアでは少子高齢化、公共施設・インフラの老朽化等に伴う自治体の直面する課題に対し、先進事例の提案を学ぶ。また保育行政セミナーでは10月からの保育無償化を目前に控え、直面する課題について学ぶ。  ・内容： 5月23日（木） 1030～第11回協働まちづくり表彰式・記念講演（小林隆氏） 1300～公務員のパラレルキャリアがもたらすもの（島田正樹氏ほか） 1420～多様化を活かし魅力あるまちづくり（五十嵐立青氏ほか）  5月24日（金）保育行政セミナーは添付プログラム参照							
添付資料	・自治体総合フェア2019 5月23日 プログラム 2枚 ・幼児教育・保育「無償化」と保育行政 5月24日 プログラム1枚 ・東京研修（自治体総合フェア、保育セミナー）の気づきについて1枚							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
	31000	28,610					10000	¥69,610



第23回 地域で創り、育み、守る ~そして、活力ある地域社会へ~

# 自治体総合フェア2019

来場のご案内

2019年

会期 5月22日(水) 23日(木) 24日(金)

10:00~17:00

会場 東京ビッグサイト 西3ホール

入場 入場無料(招待券または来場事前登録が必要です)

主催 一般社団法人 日本経営協会 70th



http://www.jkei.or.jp/2019/

自治体総合フェア2019

協賛 企業立地フェア2019

## 開催にあたって

平素より、自治体総合フェアへの格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。現在、我が国は大きな転換期を迎えております。右肩上がりの経済発展を前提としてきた行政の枠組みは、急速に進行する少子高齢化・人口構造の変化や市場規模の縮小により時代に合わなくなってまいりました。税収の落ち込みへの対応、頻発する災害への対策、持続可能な社会保障制度の構築、公共施設・インフラの老朽化対策、激動する国際情勢への適切な対応など、過去に経験したことがない多くの難問が自治体へ続々と押し寄せています。

本フェアは、こうした課題への具体的なソリューションを提供するとともに、自治体経営の革新・業務効率化・行政サービスの向上を図り、豊かで魅力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。地方自治法施行50周年の節目である1997年(平成9年)にスタート以来、行政・自治体関係者の課題解決ならびに協働・連携づくりの場として広く活用されてまいりました。

複雑かつ高度化している現代社会において、豊かで魅力ある地域社会を行政の力だけで形にすることはできません。それは、住民・企業・行政など多様な主体が革新的アイデアと実行力を絶やさず、それぞれの強みを活かし協働・連携することで初めて達成されるものです。

そこで「自治体総合フェア2019」では、「地域で創り、育み、守る ~そして、活力ある地域社会へ~」を新たなテーマといたしました。自治体経営を取り巻く課題に即した分野別の展示エリア、第一線の識者や実務家を講師としたカンファレンスなど、充実のコンテンツにより新たな行政の枠組みづくりを提案してまいります。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会にぜひ積極的な来場を賜りますようお願い申し上げますとともに、本フェアが豊かで魅力ある地域社会を実現するための一助となることを心より祈念して開催にあたってのごあいさつといたします。

自治体総合フェア実行委員長  
**権川 忍**  
 一般財団法人 地域活性化センター  
 理事長  
 <元総務省自治財政局長、  
 地域力創造推進官(初代)>



## 出展者・団体一覧

出展者別の展示内容は、公式ホームページ「出展者・団体一覧」の項を参照してください。

- 企業・団体名
- (株)IRCデータ・プロ・テクニカ
  - (株)アサヒ・シアンドアイ
  - (株)アバンソシエツアマノ(株)
  - (株)イー・アール・エス
  - (株)イー・キュー・マネジメント技研
  - (株)石川コンピュータ・センター
  - (株)イズミ
  - (株)イトーキ
  - 若手インフォメーション・テクノロジー(株)
  - (株)ウェルネス
  - (株)ウェルネス医療情報センター
  - (株)エーティー・エルシステムズ
  - SCSK(株)
  - NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション(株)
  - (株)NTTスマイルエナジー
  - NDソフトウェア(株)
  - (一社)FCF推進フォーラム
  - エブソン販売(株)
  - (株)オーイーシー
  - (株)オカムラ
  - 鹿島グループ
  - 鹿島建設(株)
  - 鹿島建物総合管理(株)
  - 片倉工業(株)

- 川口弘行(同)
- 川崎印刷(株)
- 行政システム(株)
- 京都電子計算(株)
- (株)グラフナー
- (株)クレステック
- (株)ケルク電子システム
- (有)サンビットシステム
- (株)JSOL
- 芝浦電子工業(株)
- (一社)社会基盤情報推進協議会(AIGID)
- (国研)情報通信研究機構
- (一社)全国農協観光協会
- セントケア・ホールディング(株)
- (株)ダイカ
- 大日本印刷(株)
- 大和リース(株)
- TRC-ADEAC(株)
- (株)ティップネス
- 東京電力パワーグリッド(株)
- 東京電力パワーグリッド(株)事業開発室
- 東光鉄工(株)
- 東電タウンプランニング(株)
- (株)TOKAIコミュニケーションズ
- (株)図書館流通センター
- 凸版印刷(株)

- (株)ニコン
- 日録ソリューションズ(株)
- (一社)日本CSR協会
- 日本ATM(株)
- (株)日本芸術センター
- (一社)日本照明工業会
- (公社)日本ファシリティマネジメント協会
- (株)NESI
- (株)パナソニック
- パナソニック(株)
- パナソニック(株)ライフソリューションズ社
- パリューテクノロジー(株)
- (株)BSNアイネット
- (株)BPデザインズ
- (株)ファインテックス
- (株)富士通ソーシアルサイエンスラボラトリー
- (株)フューチャーリンクネットワーク
- (株)プロント
- (国研)防災科学技術研究所
- (株)未来シェア
- (株)村井敬合同設計
- 明豊ファシリティアワークス(株)
- (株)モリサウ
- ユーザクシステム(株)
- (株)読売広告社
- ひとまちみらい研究センター
- (株)ランドスケープデザイン

- 電子政府コーナー
- 国税庁
  - 総務省 行政管理局
  - 総務省 統計局
  - 国土交通省 自動車局
  - (株)統計センター
  - 地方協共同機構
  - <連携協賛団体情報コーナー>
  - (一社)行政情報システム研究所
  - 災害救援ボランティア推進委員会
  - (一財)省エネルギーセンター
  - (一財)新エネルギー財団
  - (一財)地域開発研究所
  - (一財)地域活性化センター
  - (一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)
  - 東京臨海広域防災公園
  - (一財)都市みらい推進機構
  - (一財)日本情報経済社会推進協会
  - (一財)ニューメディア開発協会
  - (特非)日本ネットワークセキュリティ協会
  - (一社)文教施設協会
  - (国研)防災科学技術研究所
  - <行政紙誌情報コーナー>
  - イシン(株)
  - 環境新聞社
  - (株)ぎょうせい
  - (一社)共同通信社
  - (株)時事通信社
  - (株)新報社
  - (株)電波タイムス社
  - (株)ホープ

# 自治体カンファレンス

A会場(100名)


西3ホール展示会場内 受講無料/事前登録制

5月22日(水)


5月23日(木)

5月24日(金)


**A-1** 10:30~11:30  
**地方創生5年の成果を問う**  
 ~人口の社会減は克服できたか~

一般財団法人  
 地域活性化センター  
 理事長 **椎川 忍氏** 

**A-5** 10:30~12:30  
**第11回**  
**協働まちづくり表彰式・記念講演**

東海大学 政治経済学部  
 教授 **小林 隆氏** 

**A-8** 11:00~11:30  
**どうなる?これからの日本**  
 ~新元号となる今だからこそ変わる未来~(仮)


経済アナリスト  
**森永 卓郎氏** 

**A-2** 13:00~14:00  
**マイナンバーカードを活用した**  
**消費税反動減対策と**  
**自治体の個人情報の活用について**


総務省 自治行政局 地域政策課  
 地域情報政策室 室長 **稲原 浩氏**

**A-6** 13:00~14:00  
**公務員の「パラレルキャリア」がもたらすもの**  
 ~公私を越境する「2枚目の名刺」で組織も地域も元気!~


働き方の多様性に注目が集まる今日。自治体職員にとって「前例踏襲」ではない「新しい働き方」とはどのような働き方でしょうか? 人生100年時代における「2枚目の名刺」を活用した自治体職員の働き方を通して、あなた自身の働き方を今一度考えてみませんか? 自治体総合フェアでしか聞けない貴重な講演! ぜひご参加ください!

埼玉県 さいたま市  
 /NPO 法人二枚目の名刺  
**島田 正樹氏** 

**A-9** 13:00~15:00  
**シビックプライド×関係人口**  
**= 新しい地方創生の形**


**出口 岳人氏** 


**A-3** 14:20~15:20  
**年功序列を**  
**全廃した唯一の自治体・箕面市**  
 ~頑張った職員が報われる人事・給与制度改革~

大阪府 箕面市長  
**倉田 哲郎氏** 


**A-7** 14:20~16:30  
**多様性を活かし魅力あるまちづくり**  
 ~人口減少時代における地域の魅力と住民とともにつくるまちとは~


お笑い行政講座  
 兵庫県 尼崎市  
**江上 昇氏**  
**桂山 智哉氏** 


愛媛県 西条市副市長  
**出口 岳人氏** 


株式会社読売広告社  
 都市生活研究所 所長  
**水本 宏毅氏** 


**A-4** 15:40~16:40  
**地方創生に向けたSDGsの**  
**推進と官民連携について**


内閣府地方創生推進事務局  
 参事官 **遠藤 健太郎氏** 

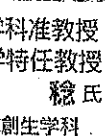
茨城県 つくば市長  
**五十嵐 立青氏** 

コーディネーター  
 東海大学政治経済学部  
 准教授 **辻 由希氏** 

関東学院大学法学部地域創生学科准教授  
 社会情報大学院大学特任教授  
**牧瀬 稔氏** 

愛媛県 西条市長  
**玉井 敏久氏** 

株式会社読売広告社  
 都市生活研究所  
 エグゼクティブ・コンサルティング・オフィサー  
**榎本 元氏** 

関東学院大学法学部地域創生学科准教授  
 社会情報大学院大学特任教授  
**牧瀬 稔氏** 

【特別協力】 関東学院大学法学部地域創生学科  
 関東学院大学地域創生実践研究所

**A-10** 15:30~16:30  
**自治体とスポーツ**


箱根駅伝で三度の総合優勝、4年連続5区区间賞を獲得した経験を持つ柏原氏が「地域の理解なくして、スポーツは成り立たない」の理念のもと、元アスリートとして地元いわき市との関わり方、地域への思いなど、いわき市 先崎氏とともに本カンファレンスで語ります。


## 受講申込の方法

自治体総合フェア2019



- 公式ホームページの申込画面からご希望のプログラムを選び、必要事項を入力の上お申し込みください。
- お申し込みいただくと「参加券」が表示されますので、画面をプリントアウトのうえ当日忘れずにお持ちください。
- FAXによるお申し込みは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。
- カンファレンスのテーマ・内容・時間・講師は、公務の都合などにより予告なく変更・中止となる場合があります。
- 出展者プレゼンテーションセミナーで「自治体限定」印のついたセミナーは、官公庁・自治体・議員・行政団体の関係者のみ受講いただけます。

富士通株式会社  
**柏原 竜二氏** 

いわきサンシャインマラソン  
 実行委員会事務局  
 (いわき市スポーツ振興課)  
**先崎 秀紀氏** 

緊急地方議員セミナー

# 幼児教育・保育「無償化」と 保育行政

住民の求める保育の実現、安全・質確保のために自治体ができること

日程 **2019年5月24日(金)** 10時00分～16時30分

会場 **全国理容生活衛生同業組合連合会ビル9階会議室**

東京都渋谷区代々木1-36-4

10:00～11:30	講義1 保育制度の基本、近年の政策動向と「無償化」 逆井直紀（保育研究所常務理事）
11:40～12:40	講義2 子ども・子育て支援法改正法 — 概要、法的問題、自治体の課題など 田村和之（広島大学名誉教授）
13:40～16:30  (途中休憩あり)	報告と討論 「無償化」の影響と自治体保育行政 ① 認可外施設・ファミサポを「無償化」対象にする影響 寺町東子（弁護士・社会福祉士・保育士） ② 幼児教育・保育の「無償化」と給食問題について 保育所給食政策の後退を許さず、拡充への歩みへ 村山祐一（元帝京大学教授/保育研究所所長） ③ 無償化と公立保育施設の統廃合・再配置・民営化 — 町づくりの視点から対応を考える 奥野隆一（大阪保育研究所） ④ 討論

主催 保育研究所 〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 保育プラザ



# 東京研修（自治体総合フェア、保育セミナー） の気づきについて

2019年5月23～24日実施

5月23日（木）

## ○自治体総合フェア

### ・10:30～協働まちづくり表彰式・記念講演について

複数自治体による受賞自治体の紹介があった。グランプリを受賞した福井県鯖江市役所ではJK課プロジェクトを立ち上げ、若者や女性の視点から日常生活の中で気軽に地域活動に参加し、自分事として楽しみ続けてもらうための実験的プロジェクトとしてJK課を立ち上げた。当初は市民から反対意見もあったと聞くが、福井県では高校生の3割が県外転出すると言われている中で、JK課卒業メンバー19名のうち17人は県内での就職や就学の道を選び、うち13名は市民団体を設立するなど、まちづくり活動を継続している。本市においても若者の意見を取り入れる工夫の方法の一つとして検討できるのではないかと感じた。

### ・13:00～公務員の「パラレルキャリア」がもたらすもの

自治体職員による二枚目の名刺としての新しい働き方の紹介があった。事例は尼崎市職員であり、元職のお笑い芸人としての活動を活かしながら、地域の公民館などの行事等で本来の職務のない休日等を利用して出前で地域活動を展開している活動報告であった。

単にお金を得るための副業ではなく、社会を創ることに係るいわゆる社会活動参加の紹介である。2枚目の名刺をもつことで自らの交流範囲の拡大のみならず、勤務先の組織にも良い変化の影響を与えるという循環が目標とのプレゼンには、職員にとって机上の政策と現場の課題のギャップを埋める上でも有効な施策ではないかと考える。

5月24日（金）

## ○幼児教育・保育「無償化」と保育行政について（10時～16時30分）

10月からの無償化により懸念される課題として下記が挙げられる

1) 保育行政への影響…待機児童が増えるという潜在需要の掘り起こし、とくに3歳児  
公立施設の統廃合、民営化の促進

2) 保育所現場への影響…副食費の徴収は実費となる、  
短時間より標準時間認定が増えるのではないかと

とくに給食費補助については自治体でも先行して兵庫県明石市などは補助の政策を打ち出しているなど、工夫がみられる。

また、認可外保育施設・ファミサポを「無償化」の対象にする影響についても紹介があった。労働環境の質（労働条件）、構造の質（子どもの人数と大人の人数の比率）、プロセスの質（施設や設備といった保育環境の適切制）といった「保育の質」を棚上げにして無償化が先行することには問題があるとの視点である。具体的なケースとして認可と認可外での死亡事故の率の比較では26倍も開きがあるとのデータも紹介されている。

(様式1)

### 領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	3
領収書等の証拠書類の貼付欄	往路旅費(別紙) 13,620円
	復路旅費(別紙) 14,130円
	合計 27,750円
	全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会ならびに研修会  事業名、使途及び内容等は調査研究・研修報告書に記載の通り
調査の概要	<p>総会の部では会長・谷公一 衆議院議員から挨拶があり、そのほか若松謙雄 参議院議員、泉健太 衆議院議員からも挨拶があった。地方議員含めて参加者は約70名。</p> <p>研修の部①では内閣府防災担当の藤田昌邦氏より「被災者生活再建支援制度」についての平成10年制定から現在にいたるまでの制度改正の経緯について説明があった。現行制度では国による法定補助がある一方で、別途地方公共団体の判断で支援金を支給しているところ。被災世帯数が少ないものの被害の程度が著しい部分については1/2を特別交付税で措置しているが18府県の導入に留まっており、奈良県としては未だ導入に至っていない。</p> <p>研修の部②では議連会員でもある岐阜県議会議員 川上氏、福井県議会議員 細川氏、群馬県議会議員 あべ氏、鹿児島県議会議員 宝来氏よりそれぞれの県における被災者再建支援制度の現状について説明があった。奈良県としてもまずは導入実施に向けて調査に取り組むことが必要ではないか。また奈良市としては、これら支援制度の窓口は市町村であることから制度理解とともに、甚大な自然災害が発生した際に各種減免や災害特別見舞金の支給など具体的な施策を独自に実施している自治体を参考にすべきであろう。</p>




領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

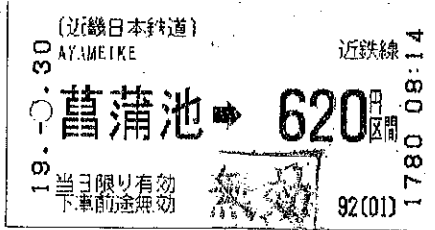
お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年05月30日  
時刻 11時36分

伝票番号: 37040

東京地下鉄株式会社  
東京駅 券11発行



残りの領収書は別紙に添付

全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会ならびに研修会

5月30日 (往路)

- ・ 菫蒲池駅～京都駅 620円
- ・ 京都駅～東京駅 12,830円
- ・ 東京駅～国会議事堂前駅 170円

(合計) 13,620円

# ご利用票 兼 領収書

SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。  
This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company

宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員  
太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER 2068

クレジットカード番号  
CARD NUMBER U F J

金額計  
TOTAL AMOUNT **¥ 12,830**  
(クレジットカード利用) 内容  
DETAIL きっぷのご購入代金

購入日  
DATE OF PURCHASE 2019年5月27日 乗車日  
DATE OF DEPARTURE 5月30日

列車名・券種  
利用区間 のぞみ312号  
京都 FROM 東京 TO **¥ 12,830**





# 領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ **¥170**

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年05月30日  
時刻 18時13分

伝票番号: 85760  
東京地下鉄株式会社  
赤坂見附駅 券12発行

## 領収書

No. 00315543

Receipt \_\_\_\_\_ 様

領収年月日 2019. 5. 30

金額 ¥510-

上記金額確かに領収いたしました

購入商品  
乗車券等  
Tickets

近畿日本鉄道株式会社  
19-5-30 21:11:46 京都003

印紙税申告納  
付につき天王寺  
税務署承認済

残りの領収書は別紙に添付

全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会ならびに研修会

5月20日(復路)

- ・国会議事堂前駅～東京駅 170円
- ・東京駅～京都駅 12,830円
- ・京都駅～菖蒲池駅 620円 (支払い証明書に記載)
- ・京都駅～大和西大寺駅(特急券) 510円

(合計) 14,130円

**ご利用票 兼 領収書**  
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following.

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER 2069クレジットカード番号  
CARD NUMBER U F J金額計  
TOTAL AMOUNT **¥ 12,830**  
(クレジットカード利用)内容  
DETAIL きっぷのご購入代金購入日  
DATE OF PURCHASE 2019年5月30日乗車日  
DATE OF DEPARTURE 5月30日列車名・券種  
利用区間のぞみ407号  
東京  
FROM京都  
TO**¥ 12,830**



(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 6月 1日

報告者

氏名	太田 晃司	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会ならびに研修会							
視察又は研修年月日	2019年5月30日							
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業名</li> <li>視察又は研修先</li> <li>面談者</li> <li>宿泊先</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業名：全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会ならびに 研修会</li> <li>視察又は研修先：衆議院第2議員会館 1階 多目的会議室</li> <li>面談者：下記の研修の通り</li> <li>宿泊先：日帰り</li> </ul>							
調査又は研修の概要  <ul style="list-style-type: none"> <li>目的</li> <li>内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的：近年全国各地で多発する自然災害に対し、防災・減殺への取組の重要性に鑑み、国会・地方議員の立場から地域防災力の向上に寄与しようとするため。</li> <li>内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>12：00～定期総会</li> <li>13：30～研修①講義「国や地方の生活再建支援制度」 内閣府防災担当：藤田昌邦氏</li> <li>15：30～研修②講義「被災者の生活再建支援のありよう」 岐阜県議会議員 川上哲也氏ほか地方議員報告</li> </ul> </li> </ul>							
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会 資料表紙1枚</li> <li>同 研修企画 案内資料1枚</li> <li>被災者生活再建支援金制度の主な経緯（研修①資料の一部）5枚</li> </ul>							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		¥27,750						27750





# 全国災害ボランティア議員連盟 第10回定期総会

令和元年 5月30日 (木) 12時～13時

衆議院第2議員会館 1階 多目的会議室

## 次 第

- 1 開会のあいさつ
- 2 総会成立の確認 議長選出および議事録署名人の指名
- 3 審議事項
  - ◆第1号議案 (平成30年度事業報告)
  - ◆第2号議案 (平成30年度収支決算報告と承認の件)
  - ◆第3号議案 (令和元年度事業計画)
  - (令和元年度収支予算承認の件)
- 4 議長解任
- 5 事務連絡
- 6 閉会のあいさつ

## 研修企画

# 国や地方の生活再建支援

※ 国の生活再建メニューを具体的に知った上で、災害を受けた地方の現場で、実際どのような被災者支援を必要としたのか、そのためにどういう策を作ったのか、実際の事例を学びながら、地方のすべきことを考えます。

▼ 日時 平成31年5月30日(木)午後13時30分～16時30分

場所 : 衆議院第2議員会館 1階 多目的会議室

参加費 会員は無料

内容 13:00～ 受付

13:30～15:00

【研修①】講義「国や地方の生活再建支援制度」

内閣府防災担当 藤田 昌邦 氏

15:30～16:30

【研修②】協議「被災者の生活再建支援のありよう」

川上哲也 (NPO 法人Vネット)他

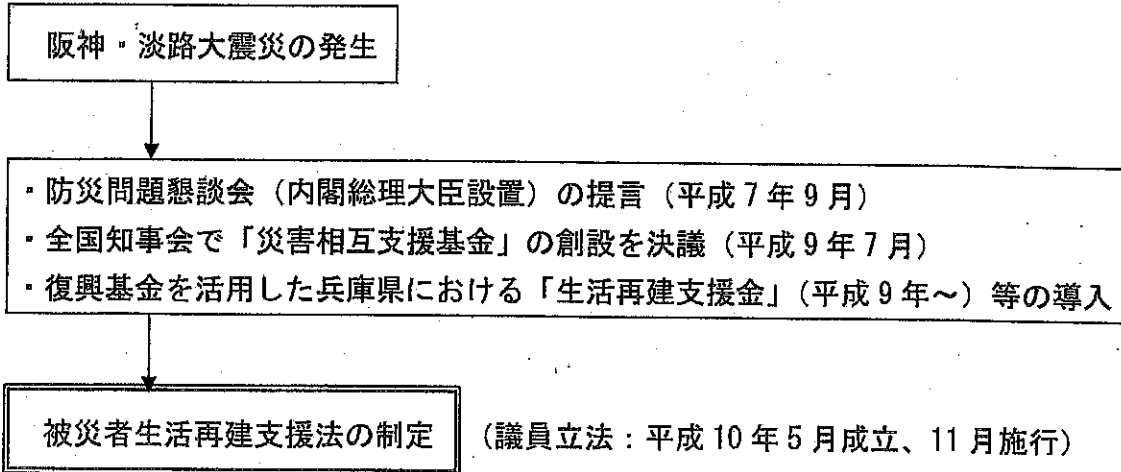
他

●今年度は、秋に設立10周年記念の研修会を予定しております。

TEL/FAX 0778-42-5888

# 被災者生活再建支援金制度の主な経緯

## 1. 被災者生活再建支援法の制定（平成10年）



### （法案審議時の提案者答弁）

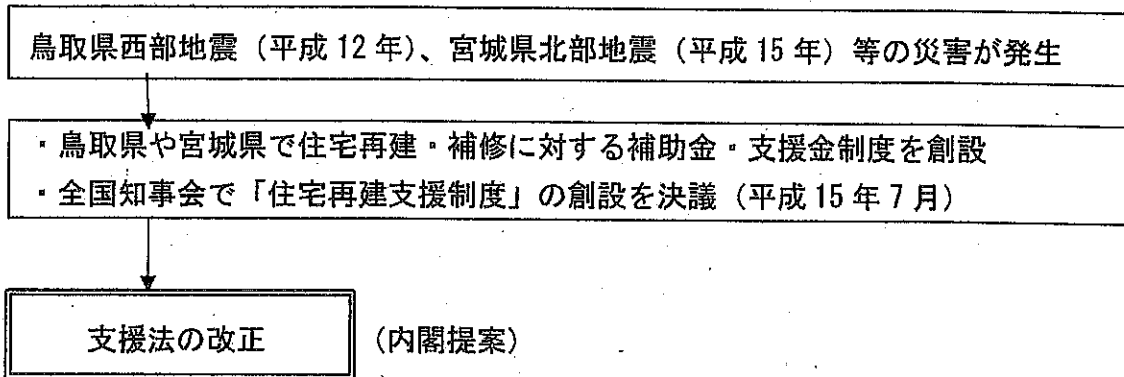
- ・ 自然災害により生活基盤に著しい被害を受けた被災者の自立した生活の開始を支援するため、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給する制度を創設しようとするもの。
- ・ 個人災害に対する補償ではなく生活再建に対する支援なので、生活再建にかかる金の全部を賄うものではない。
- ・ 都道府県が相互扶助の観点から基金を積んでやるような、国の支援ということを考えても国の規模で対策を講じなければならないような災害を対象としており、1戸とか2戸というものは、この法律の対象とは考えていない。

10世帯以上

### （制度概要）

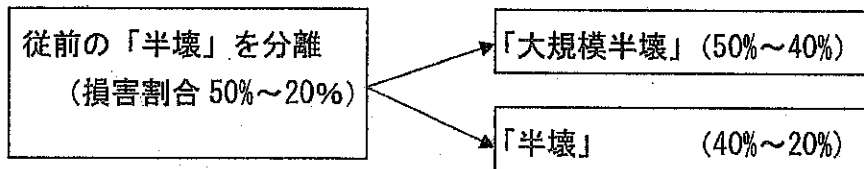
- 「用途限定・実費積み上げ方式」
- 支給額
  - ・ 全壊
  - ・ 半壊解体
  - ・ 長期避難 } 最大100万円（生活関係経費）  
(現行は300万円) 兼通
- 用途
  - ・ 生活関係経費：生活家電、引越費用、医療費等
- 所得制限あり：原則500万円以下  
(世帯主年齢、要援護世帯に緩和要件あり)

## 2. 平成16年改正



### （改正概要）

- ・ 居住関係経費の創設
- ・ 支給対象に「大規模半壊」を追加



### <赤字が改正箇所>

○「使途限定・実費積み上げ方式」

○支給額

- |   |                            |  |
|---|----------------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・全壊</li> <li>・半壊解体</li> <li>・長期避難</li> </ul> | <p>最大 300 万円</p>           | <p>うち、</p> <p>生活関係経費：最大 100 万円</p> <p>居住関係経費：最大 200 万円</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模半壊</li> </ul>                            | <p>最大 100 万円（居住関係経費のみ）</p> |  |

○使途

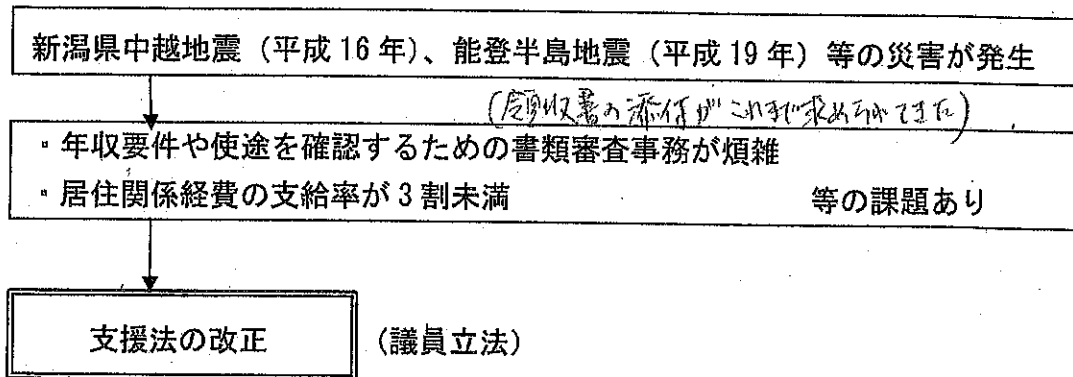
生活関係経費：生活家電、引越費用、医療費等

居住関係経費：ローン利子、解体費、家賃等（注：住宅本体建築費等は対象外）

○所得制限あり：原則 500 万円以下

（世帯主年齢、要援護世帯に緩和要件あり）  
*→個人財産に税金を支出できるか  
 →議論→結論です*

3. 平成19年改正



(改正概要)

- ・「用途限定・実費積み上げ方式」を廃し、「定額渡し切り方式」を導入
- ・所得制限を廃止 (年収要件の添付は)
- ・支給対象に「敷地被害解体」を追加

<赤字が改正箇所>

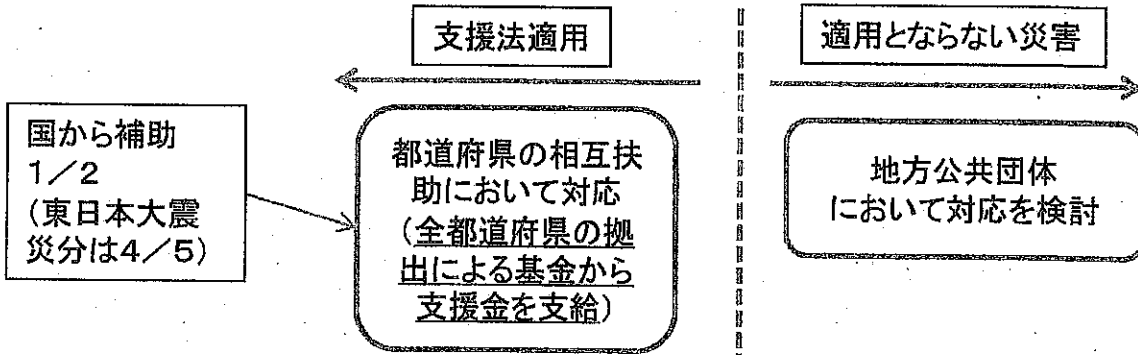
- 「定額渡し切り方式」
- 支給額
 

<ul style="list-style-type: none"> <li>・全壊</li> <li>・半壊・敷地被害解体</li> <li>・長期避難</li> <li>・大規模半壊</li> </ul>	}	最大 300 万円 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="vertical-align: middle;">               基礎支援金：100 万円                うち、                加算支援金：最大 200 万円             </td> </tr> </table>	{	基礎支援金：100 万円 うち、 加算支援金：最大 200 万円
{	基礎支援金：100 万円 うち、 加算支援金：最大 200 万円			
最大 250 万円（基礎：50 万円、加算：最大 200 万円）				
- 用途限定なし
- 所得制限なし

# 被災者生活再建支援制度の概要

## 1. 制度の趣旨

自然災害によりその生活基盤に著しい被害を受けた者に対し、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給することにより、その生活の再建を支援し、もって住民の生活の安定と被災地の速やかな復興に資することを目的とする。



## 2. 制度の対象となる自然災害

10世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村等

## 3. 制度の対象となる被災世帯

上記の自然災害により

- ① 住宅が「全壊」した世帯
- ② 住宅が半壊、又は住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯
- ③ 災害による危険な状態が継続し、住宅に居住不能な状態が長期間継続している世帯
- ④ 住宅が半壊し、大規模な補修を行わなければ居住することが困難な世帯(大規模半壊世帯)

## 4. 支援金の支給額

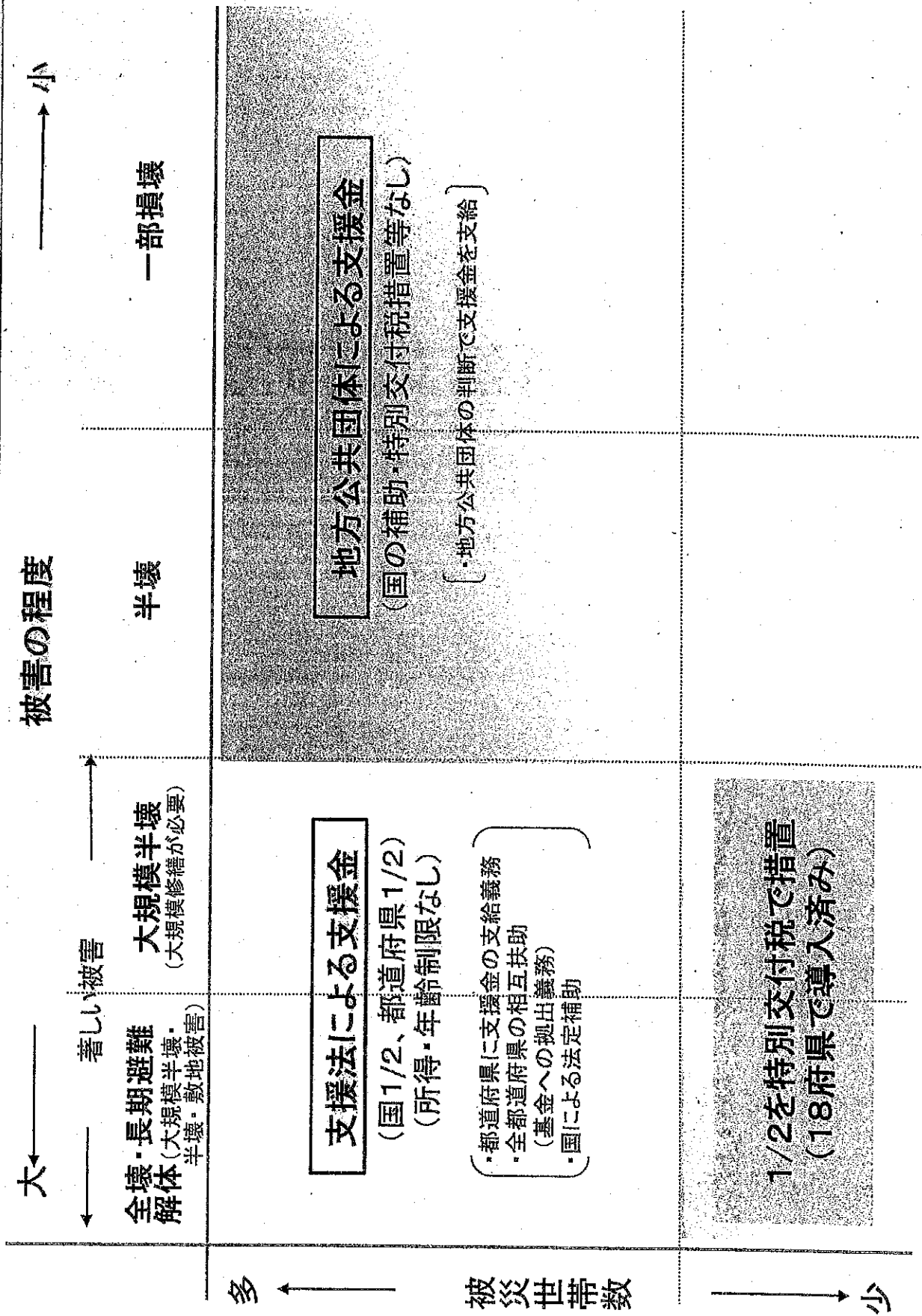
(※世帯人数が1人の場合は、各該当欄の金額の3/4の額)

	基礎支援金	加算支援金		計
	(住宅の被害程度)	(住宅の再建方法)		
①全壊 ②解体 ③長期避難	100万円	建設・購入	200万円	300万円
		補修	100万円	200万円
		賃借(公営住宅を除く)	50万円	150万円
④大規模半壊	50万円	建設・購入	200万円	250万円
		補修	100万円	150万円
		賃借(公営住宅を除く)	50万円	100万円

## 5. 支援金の支給申請

(申請窓口) 市町村  
 (申請時の添付書面) 基礎支援金: 罹災証明書、住民票 等  
 加算支援金: 契約書(住宅の購入、賃借等) 等  
 (申請期間) 基礎支援金: 災害発生日から13月以内  
 加算支援金: 災害発生日から37月以内

# 被災者生活再建支援金制度の全体像（現行制度）



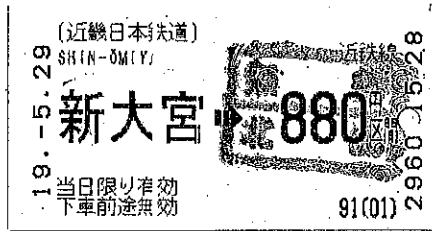
1/2を特別交付税で措置  
(18府県で導入済み)

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	研修費								
整理番号	4								
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>議会改革推進特別委員会 勉強会「議会による行政評価について」 令和元年5月29日(水) 打合せ、31日(金) 勉強会</p> <table><tr><td>5月29日往路</td><td>880円</td></tr><tr><td>5月29日復路</td><td>880円</td></tr><tr><td>5月31日講師謝礼</td><td>1500円 (支払い30,000円)</td></tr><tr><td><u>合計</u></td><td><u>3,260円</u></td></tr></table>	5月29日往路	880円	5月29日復路	880円	5月31日講師謝礼	1500円 (支払い30,000円)	<u>合計</u>	<u>3,260円</u>
5月29日往路	880円								
5月29日復路	880円								
5月31日講師謝礼	1500円 (支払い30,000円)								
<u>合計</u>	<u>3,260円</u>								
事業名、使途及び内容等	<p>議会改革推進特別委員会 勉強会「議会による行政評価について」 実施期日；令和元年5月31日(金) 10:00~12:00</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書を参照のこと</p>								
調査の概要									

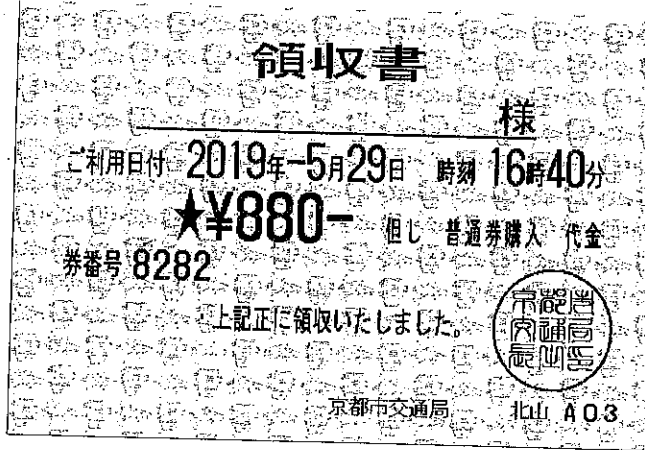


議会改革推進特別委員会における政策評価勉強会の事前打合せ

5月29日 (往路)

・新大宮駅～北山駅	880円
	<hr/>
	880円

議会改革推進特別委員会における政策評価勉強会の事前打合せ

5月29日（復路）

・北山駅～菫蒲池駅	880円
	<u>880円</u>


--	--

議会改革推進特別委員会 勉強会「議会による行政評価について」

5月31日(金)

講師謝礼 30,000円

合計 30,000円

うち支出1,500円 (30,000円÷参加20名)

--	--

領収書等貼付用紙

領 収 書

発行日 令和元年5月31日

奈良市議会議員 宮池 明 様

下記、正に領収いたしました。

金額： ¥30,000 円

但 議会による行政評価の勉強会（令和元年5月31日実施）講師謝礼  
として

内  
消費税及び地方消費税の額 ¥2,222円

印 収  
紙 入

窪田好男

30,000円 ÷ 20(参加議員の人数) = 1,500円  
(1人あたり経費)

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 6月 3日

報告者

氏名	太田 晃司 ㊟	他19名(別紙) ㊟
氏名	㊟	㊟
氏名	㊟	㊟

下記の通り報告致します。

項目	議会による行政評価について							
視察又は研修年月日	令和元年5月29日(打合せ)、5月31日(研修)							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：奈良市議会議会改革推進特別委員会勉強会 「議会による行政評価について」 ・視察又は研修先：奈良市議会3階大会議室 ・講師：京都府立大学公共政策学部教授・上級評価士 窪田好男氏  (研修の事前打合せとして5月29日17時より京都府立大学・窪田教授研究室にて5月31日の研修会の講演内容について事前打合せを行う(議会改革推進特別委員会 宮池委員長、太田(副委員長))							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的と内容 政策評価(行政評価)がどのようなものかを共通の知識とするため、その必要性について、委員会メンバーならびにその他議員有志による課題の共有を行う。							
添付資料	講師謝礼領収書(1枚)・勉強会資料(5枚)・ 講師の名刺(1枚)・勉強会の写真(1枚)							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		1,760					1500	¥ 3,260

# 「議会による行政評価」 について

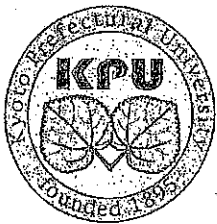
2019年5月31日

奈良市役所 議会棟3階大会議室

京都府立大学公共政策学部教授・上級評価士

窪田好男

kubota@kpu.ac.jp



## はじめに

- 本日の勉強会では、政策評価（行政評価）の必要性（市政にとって、議会にとって、議員にとって）を確認するとともに、政策評価がどのようなものかを共通の知識とすることを目指します。
- アイスブレイク→実施状況・事例紹介→政策評価の必要性→政策評価の概略という流れで進めます。

## 議会による行政評価の実施状況 2/2

- 評価する事務事業の選択：行政と同じが7団体、議会が独自に選択が15団体
- 評価結果の予算への反映状況をチェック：しているが16団体、していないが6団体
- さらに予算に反映されなかった場合、議会で討論するなど対応するのは9団体
- 評価結果を議会報告会で報告したり市民と議論するのは4団体
- 予算減額を伴う評価を出した団体：7団体

## 先進事例：高知市議会

- 高知市議会 政策・施策評価
- 2013年度から2017年度の間3回実施
- 現在休止中



# 行政評価と政策評価

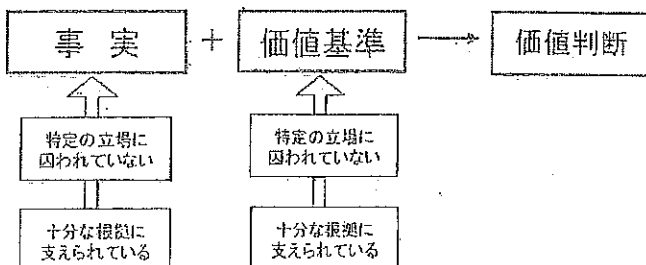
- 行政評価と政策評価は厳密には異なる。
- 行政評価：行政組織、行政の行動やその結果を評価。行政資源の調達、行政職員の業務などを対象とする。監査と重なる部分が多い。
- 政策評価：行政機関が行う政策（行政計画に含まれる施策や予算の事務事業）とそれが生み出した変化を評価。

# 評価とは

- 評価＝事実特定＋価値判断
- 価値判断だけではない。
- 政策効果を知るには事実特定のための調査も重要。
- 客観性が必要
- 制度も手法も1種類ではない・多様

事実特定＝  
調査  
をどの程度行うかで  
政策評価も2種類に  
分かれる

<客観的な事実>   <客観的な価値基準>   <客観的な価値判断>



通知簿型（価値判断重視）  
調査型（事実特定重視）

● 引用：佐々木 2010



## 議会による行政評価の基準

- 必要性
- 有効性（内的妥当性と外的妥当性）
- 費用対効果または値打ち（非市場の公共政策の価格を定める）

## 議会による政策評価の利用

- 評価学では評価と利用は別という見方もあるが、、、
- 利用されないと、政策は変わらず、地域も変わらない。
- ニーズとの関係で利用を考えていく必要がある。
- どのように発信するか、どのように報道されるかも意識する必要がある。

## 参考文献・URL

- 佐々木亮 2010 『評価論理-評価学の基礎-』 多賀出版
- 廣瀬克哉・自治体議会改革フォーラム 編 2012 『議会改革白書 2012年』 生活社
- 廣瀬克哉・自治体議会改革フォーラム 編 2013 『議会改革白書 2013年』 生活社
- 森勇治・小川直紀 2015 「地方議会における行政評価を利用したアカウンタビリティ向上による自治体改革」 『地域活性学会研究大会論文集7』 地域活性学会
- 茅ヶ崎市 「行政評価」 (最終閲覧日2019/05/30)  
[http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kikaku\\_gyosei/hyoka/index.html](http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kikaku_gyosei/hyoka/index.html)
- 高知市議会 「議会独自の行政評価について」 (最終閲覧日2019/05/30) <http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/97/hyouka.html>



窪田 好男

E-Mail: [kubotackou.ac.jp](mailto:kubotackou.ac.jp)



京都府立大学  
公共政策学部 教授

〒606-8522  
京都市左京区下鴨半木町1-5  
TEL・FAX 075-703-5166

プロフィール

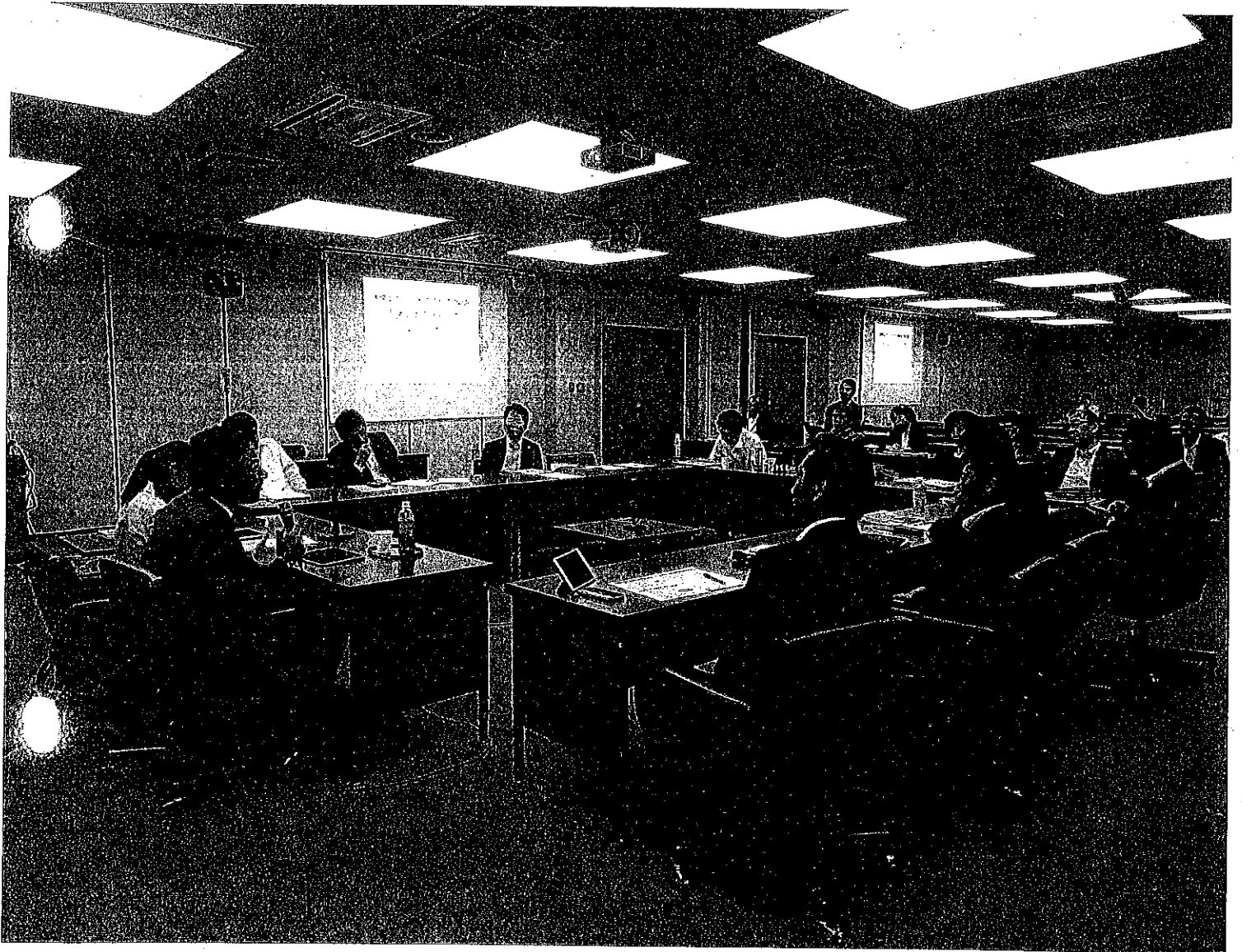
京都府出身  
京都大学博士 (人間・環境学)  
上級評価士  
日本評価学会理事  
研究テーマは政策デザイン (政策形成)、政策評価、公共政策学の教育研修手法の開発 (特にケース・メソッドの導入、公共政策について学べるゲームの開発など)  
著書に『日本型政策評価としての事務事業評価』(日本評論社・2005) など

特別委員会

令和元年5月31日実施 奈良市議会議会改革推進専門部会主催「議会による行

政評価について」勉強会参加議員一覧

樋口清二郎議員	酒井孝江議員
林政行議員	八尾俊宏議員
松下幸治議員	東久保耕也議員
白川健太郎議員	内藤智司議員
太田晃司議員	藤田幸代議員
横井雄一議員	田畑日佐恵議員
宮池明議員	九里雄二議員
早田哲朗議員	鍵田美智子議員
大西淳文議員	井上昌弘議員
柿本元気議員	森岡弘之議員



(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	5
領収書等の証拠書類の貼付欄	往路旅費 (別紙) 12,850円
	復路旅費 (別紙) 14,130円
	合計 26,980円
	事業名、使途及び内容等
事業名、使途及び内容等	特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会総会  事業名、使途及び内容などは調査研究・研修報告書に記載の通り
調査の概要	総会の部では会長である西宮市議会議長 大石伸雄氏から挨拶があり、総会議事へと移った。出席者地方議員約30名程度。  研修会第1部においては大規模災害時のトイレ対策について松本彰人氏より講演があった。災害発生時に避難所において必要とされるものとして、発生3日以内では簡易トイレが3日間とも1~3位にランク入りしている。平成16年新潟中越地震では水を飲むことでトイレへの回数が増えるため、水を飲むことを控えたため体調を崩し医者にかかる事態になった事例も報告されている。災害基本計画に掲載される災害用トイレには携帯、簡易、仮設、マンホール等4種類がある。それぞれの機能が異なるため、避難所における防災トイレ計画等を確立して、災害時の排泄環境と心身の健康確保を充実することが求められる。  研修会第2部では目黒氏より迫り来る大規模災害と議員の役割について講演があった。冒頭に南海トラフの損害想定額が1410兆円であり、江戸末期に発生した東海や南海地震の被害が明治維新へ影響を及ぼしたことを考えると、南海トラフへの備えは国難との戦いともいえる。有事と平時を分けないフェーズフリーの考え方で災害への対応を実現していくことが求められる。その後、災害メカニズムと防災・危機管理について、最近の事例から学ぶ危機管理の教訓について、災害イメージネーション能力の重要性について、災害情報のマネジメント防災/危機管理マニュアルについて講演があった。

領 収 書  
様

印紙税申告納  
付につき芝  
税務署承認済

¥ 11, 150 (税込)  
(クレジット支払い ¥11,150含む;三井住友カード)

但し、旅客運賃料金として、  
上記の金額正に領収致しました。

全日本空輸株式会社

1. 2019年 6月29日 ANA 18 便 大阪⇒東京

購入日:19-06-24 発行所:伊豆川  
発行日:19-06-29 TKT: LB1B7P

本領収書は再発行不可となります。

端末番号: 4598 \* 19785

残りの領収書は別紙に添付

特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会総会

6月29日 (往路)

- ・ 菖蒲池駅～鶴橋駅 440円 (支払い証明書に記載)
- ・ 鶴橋駅～大阪駅 180円 (支払い証明書に記載)
- ・ 梅田駅～蛍池駅 220円
- ・ 蛍池駅～大阪空港駅 200円
- ・ 伊丹空港～羽田空港 (空路) 11,150円
- ・ 羽田空港第1ビル駅～四ツ谷駅 660円 (浜松町、神田駅経由)

(合計) 12,850円

07:32 2019-6-29 阪急電鉄  
 Umeda 梅区 220 円  
 2018.6.29 405 5610  
 発売当日限り有効 下車前迄無効 発売額 220円

No. 23816 領収証  
 様  
 取引金額 金200円  
 正記金額に領収致し  
 取引内容 乗車券類  
 大人 1枚 200円  
 の領収証は大切に保存して  
 利用ありがたいま  
 利用日時 2019年6月29日  
 池原 403号機発行  
 大阪高速鉄道株式会社

領収証  
 利用年月日 2019年06月29日  
 取引内容 乗車券発売  
 ご利用金額 660円  
 ・毎度ありがとうございます。  
 ・この領収証は大切に保存してください。  
 発売駅名 羽田空港第2ビル  
 券機番号 B14  
 伝票番号 6898  
 東京モノレール株式会社



## SMART ICOCA ご利用履歴照会

SMART ICOCA ご利用履歴（当月を含め過去6ヶ月）

照会したい年月を選択して「検索」ボタンをクリックしてください。

## 会員情報

お名前 太田 晃司 様

2019/06 ▼ 年/月



※新しいものから最大500件まで表示できます。

※履歴の反映には数日かかります。

※ご利用状況等により履歴が反映されない場合があります。

※番号は、お客様のSMART ICOCAの裏面に記載されるJWで始まる番号の下4ケタです。

※一部クイックチャージの実績が反映されないことがあります。「SMART ICOCAクイックチャージ履歴照会」でご確認ください。

↓ チェックを入れたものだけを表示する

利用 月日	利用箇所（区間）	内 容	利用額	カード 残額	番号
<input checked="" type="checkbox"/> 06/29	鶴橋 大阪	鉄道利用	-180 円	2,229 円	JW303*****2633
<input checked="" type="checkbox"/> 06/29	近鉄言蒲池 近鉄鶴橋	鉄道利用	-440 円	2,409 円	JW303*****2633

↑ チェックを入れたものだけを表示する



↑表の一番上へ

&gt; 個人情報取り扱いに関する当社の基本方針

&gt; よくあるご質問

©WEST JAPAN RAILWAY COMPANY All rights reserved.  
このサイトに掲載されている情報は、JR西日本が提供しております。


残りの領収書は別紙に添付

特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会総会

6月29日（復路）

- ・ 四ツ谷駅～東京駅 170円
- ・ 東京駅～京都駅 12,830円
- ・ 京都駅～菟淵池駅 620円（支払い証明書に記載）
- ・ 京都駅～大和西大寺駅（特急券） 510円

（合計） 14,130円



# 領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ **¥170**

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年06月29日  
時刻 16時21分

伝票番号: 90512  
東京地下鉄株式会社  
四ツ谷駅 券13発行

近畿日本鉄道

特急券

京都

Kyoto

1番線のりば



大和西大寺

Yamato-Saidaiji

(20:00着)

6月29日 19:30 発

近鉄奈良線

2号車  
CAR

3D番  
SEAT



19-06-29 19:25:43 京都 003

510円  
1040-2333-0

# ご利用票 兼 領収書

SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that West Japan Railway Company has received the following:

西日本旅客鉄道株式会社  
West Japan Railway Company宛名  
RECEIVED FROM

奈良市議会議員

太田晃司

様

お預かり番号  
RESERVATION NUMBER 2070クレジットカード番号  
CARD NUMBER U F J XXXX-XXXX-XXXX-1032金額計  
TOTAL AMOUNT **¥ 12,830**  
(クレジットカード利用)内容  
DETAIL きっぷのご購入代金購入日  
DATE OF PURCHASE 2019年6月29日乗車日  
DATE OF DEPARTURE 6月29日列車名・券種  
利用区間のぞみ53号  
東京  
FROM❖ 京都  
TO

¥ 12,830





(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 7月 1日

報告者

氏名	太田 晃司	㊞	㊞
氏名		㊞	㊞
氏名		㊞	㊞

下記の通り報告致します。

項目	特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会総会							
視察又は研修年月日	2019年6月29日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会総会 ・視察又は研修先：主婦会館プラザエフ（東京都千代田区六番町15） ・面談者：下記の研修の通り ・宿泊先：日帰り							
調査又は研修の概要  ・目的 ・内容	・目的： 防災士資格をもつ 地方議員関係者が集い、安全で安心な社会の実現、 防災士活動の普及啓発、国への意見書提出などの活動を地方議会で実践 するため  ・内容： 12：00～令和元年通常総会 12：45～研修①講義「大規模災害時のトイレ対策を急げ ～被災者の命と安全を守るために～」 日本トイレ研究所：松本彰人 氏 14：30～研修②講義「迫り来る大規模災害を前に議員がなすべきこと」 都市基盤安全工学国際研究センター長 目黒 公郎 氏							
添付資料	・特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会規約 1枚 ・通常総会・研修会の案内資料 1枚							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		¥26,980						26980

令和元年6月6日

日本防災士会地方議員連絡会  
会員 各位

日本防災士会地方議員連絡会  
会長 大石 伸雄

### 令和元年通常総会・研修会のご案内

日頃から防災士議員としてのご活動に敬意を表します。

さて、統一地方選挙の関係でご連絡が遅くなりましたが、日本防災士会地方議員連絡会の総会・研修会を下記要項にて開催いたします。

政務ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りたく、ここにご案内申し上げます。

#### 記

- 日 時 令和元年6月29日(土) 12時開始  
○会 場 主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」  
〒102-0085 東京都千代田区六番町15

#### 【通常総会】

- 11:30 受付開始(11:30までは入場できません)  
12:00 総会・第1号議案 平成30年度事業報告  
・第2号議案 平成30年度決算報告  
・意見交換  
12:30 総会終了

#### 【研修会】

- 12:45 研修1  
「大規模災害時のトイレ対策を急げ～被災者の命と生活を守るために～」  
講師：日本トイレ研究所 松本 彰人 氏  
14:30 研修2  
「迫り来る大規模災害を前に議員がなすべきこと  
～被災自治体は何ができて何ができなかったか～」  
講師：東京大学生産技術研究所教授  
都市基盤安全工学国際研究センター長 目黒 公郎 氏  
16:15 研修会終了

#### 【意見交換会】(会場2F「エフ」)

- 16:30 開会挨拶・来賓挨拶・意見交換会(18:30 終了予定)  
会費5,000円(「研修会参加費」の領収書を用意いたします)

**特定非営利活動法人日本防災士会  
地方議員連絡会規約**

(名 称)

第1条 この会は、日本防災士会地方議員連絡会という

(事務所)

第2条 この会は、主たる事務所を特定非営利活動法人日本防災士会事務所に置く

(目 的)

第3条 この会は、日本防災士会が進める防災士活動を地方議員の立場からサポートし、安全で安心な社会の実現に寄与することを目的とする

(事 業)

第4条 この会は、前条の目的を達成するため、防災士活動の普及啓発及び国への意見書提出などの活動を地方議会で実践する

(会 員)

第5条 この会の会員は、この会の趣旨・目的に賛同した地方議員防災士とする。

ただし、現職、前職、元職を問わない

(役員等)

第6条 この会に、次の役員を置く

- |         |     |
|---------|-----|
| ① 会長    | 1名  |
| ② 会長代行  | 1名  |
| ③ 副会長   | 11名 |
| ④ 幹事長   | 1名  |
| ⑤ 事務局長  | 1名  |
| ⑥ 事務局次長 | 若干名 |
| ⑦ 顧問    | 若干名 |

(任 期)

第7条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない

(会 議)

第8条 この会の会議は、総会及び役員会とする

(事業年度)

第9条 この会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる

平成28年4月5日 設立総会決定



(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	6
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p>令和元年7月2日(火)</p> <p>往復交通費 1,850円</p> <hr/> <p>合計 1,850円</p>
事業名、使途及び内容等	<p>全国若手市議会議員の会研修会</p> <p>実施期日：令和元年7月2日(火) 10:00～17:00</p> <p>詳細は調査研究・研修報告書を参照のこと</p>
調査の概要	


領収書は別紙に添付

全国若手市議会議員の会研修会

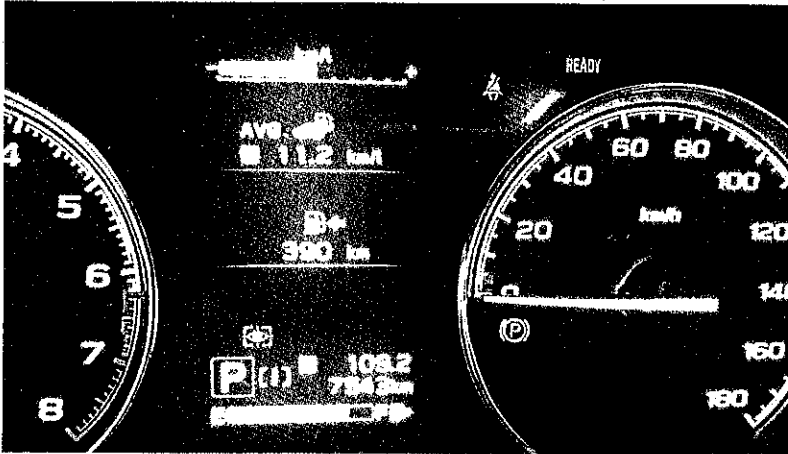
7月2日

往復交通費 1,850円

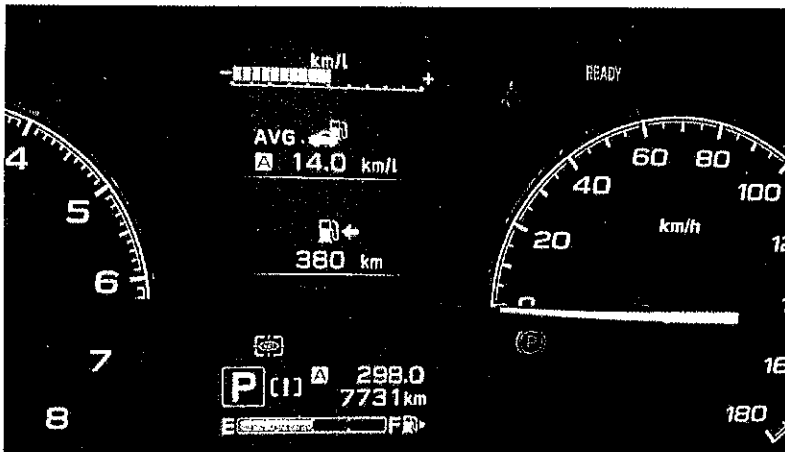
合計 1,850円 (証拠書類の額面金額は

5,155円)

燃料費計算については別紙参照のこと



調査開始時点：109 km



調査終了時点：298 km

**参考** (Googleマップによる距離計算)

自宅(菖蒲池)～あいとうふくしモール(滋賀県東近江市小倉町1975-2) 97 km

あいとうふくしモール～東近江市役所(東近江市八日市緑町10-5) 8 km

東近江市役所～自宅(菖蒲池) 80 km

合計185 km

ガソリン支出額185 km × 10円 = 1850円

# EneJet

※内品書(領収書)

(株)奈良自動車学校商事部  
 マスオ商事 阪奈宝来給油所  
 奈良県奈良市宝来4-1-3  
 TEL:0742-49-7888  
 2019/06/28(金)10:02

Speedpass  
 SP+ シガ"-/ENEOS CB J 様  
 3542988624071XXX 034351  
 売上 SP+ シガ"-/ENEOS CB J  
 レギュラー  
 020000 ¥5155  
 38.47L @134.0 L- 4 N-10  
 2円割引チケット適用(535192)  
 2円/L,個 割引 済み

小計 ¥5,155  
 (内消費税等 ¥381)  
**合計 ¥5,155**  
 承認No. 0173127  
 支払方法 一括

事前払い OK  
 端末処理通番 12364  
 Speedpass+ID 2017110032455665

※本書保管上のごお願い!!  
 財布・手帳等にはさんで保管頂く  
 場合は、印刷面を内側に折り保管  
 をお願い致します。

☆ いまなら電子マネーナナコで★  
 ★お支払いいただくと、ガソリン☆  
 ☆ 軽油1Lにつき2ポイント!★  
 No.5334 担当:0001 阪奈宝来  
 POS番号01  
 2019/06/28

(様式1)

## 調査研究・研修報告書

報告日：2019年 7月 3日

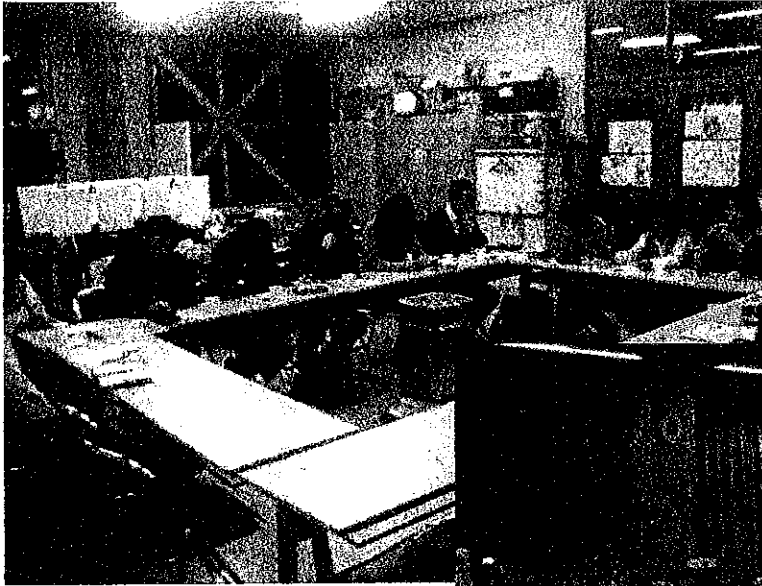
報告者

氏名	太田 晃司	㊟	㊟
氏名		㊟	㊟
氏名		㊟	㊟

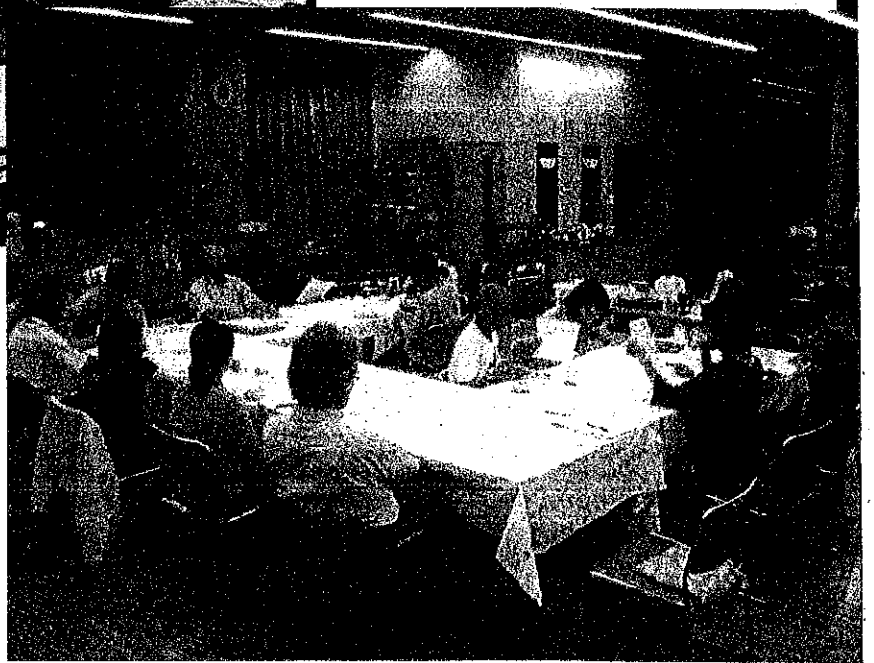
下記の通り報告致します。

項目	全国若手市議会議員の会研修会							
期又は研修年月日	2019年7月2日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	・事業名：全国若手市議会議員の会研修会 ・視察又は研修先：下記の研修会場の通り (10:00～あいとうふくしモール、13:00以降は東近江市役所・新館3階318会議室) ・面談者：下記の研修の通り ・宿泊先：日帰り							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	・目的：全国の若手市議会議員との情報交換会。研修①では「あいとう福祉モール」にて福祉・医療をはじめ地域で安心して暮らせる福祉モール構想について学ぶ。研修②では災害時の内部統制について業務継続計画の全国状況、またNTTが自治体向け商品として取り組んでいる災害時のドローン活用について講義頂いた。 ・内容： 7月2日(火) 10:00～ 研修①「あいとうふくしモールの取り組みについて」 会場：あいとうふくしモール(東近江市小倉町1975-2) 13:00～ 特別企画「新人議員との意見交換会」 15:00～ 研修②「災害時の内部統制の取り組みについて」 (株)NTTデータ第四公共事業部第二統括部長 桑原航氏 16:00～ 全若組織拡大部会企画「法定ピラ研究ワークショップ」							
添付資料	・あいとうフクシモール運営委員会による資料の一部(計2枚抜粋) ・災害時の内部統制の取り組みについて(計3枚抜粋)							
費用の内訳	宿泊費	交通費 <small>交通費(別紙)</small>	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
				¥1,850				¥1,850





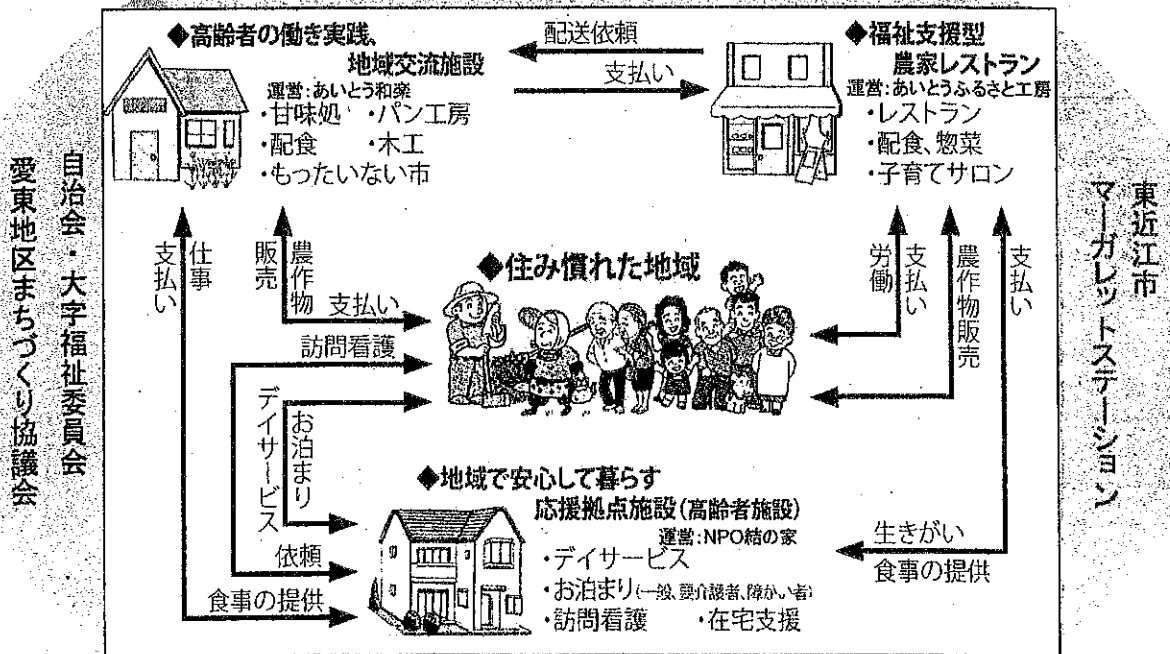
# 拡大モール



行政、社協、NPO、  
福祉、医療、保健、  
農業、まちづくり等、  
多職種による意見交換、  
情報交換の場

## あいとうふくしモール構想図

### 拡大版福祉モール 連携・協力・助言



三方よし研究会

地域から医療福祉を考える東近江懇話会

**全国の市議会様で策定が進むBCP(業務継続計画)**

近年、複数の市議会においてBCP(業務継続計画)を策定する動きが始まっています。大規模災害の発生時に、議員自身の安否確認から、地域の被災状況や多様な住民ニーズ等の情報収集、迅速な意思決定と反映、議会機能の継続等に係るガイドラインを定めたものが主です。

- 市議会BCP(策定)の主な項目**
- 組織体制
  - 平時、災害時における市議会の役割
  - 災害時における議会と執行機関(市)の役割、関係性
  - 事務局の行動基準
  - 初動対応
  - 議員自身やご家族の安否確認
  - 対策会議の運営方法
  - 指揮・命令の系統
  - 審議継続のための環境 (災害時の議会開催)
  - 情報収集
  - 防災訓練

**BCPを策定した市議会(2019年現在)** 3~4年ほど増えている

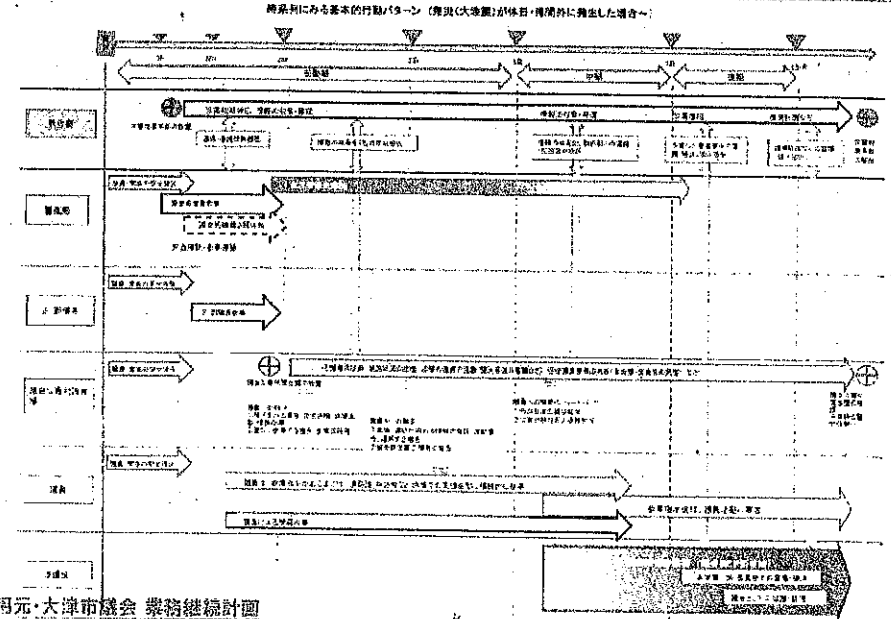
伊那市、横須賀市、横浜市、下関市、岐阜市(玉名市)、堺市、鯖江市、志木市、小林市、新庄市、西宮市、仙台市、足利市、大津市、知立市、長崎市、田原市、東近江市、日南市、大津市の各市議会

北九州市(12Pある) → 170ページ(16Pある)

**BCP(業務継続計画)の重要性**

タイムライン 時間軸 AIで短縮できるか

**全国の市議会様で策定が進むBCP(実施プロセスの例)**

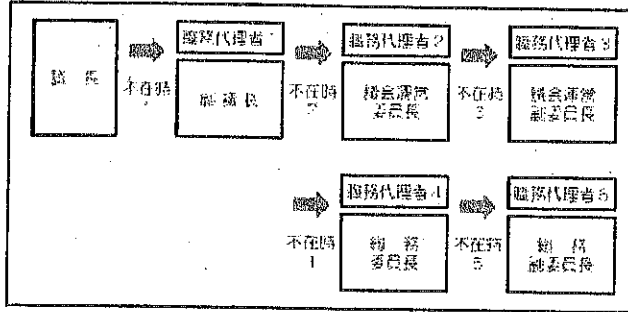


タイムライン

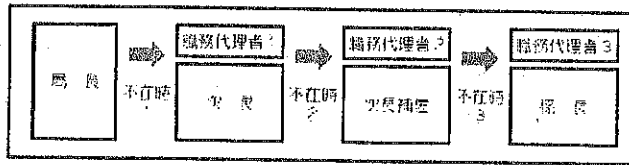
**BCP(業務継続計画)の重要性**

全国の市議会様で策定が進むBCP(命令系統「不在時」の規定例)

議長不在時の代理者



局長不在時の代理者



全国の市議会様で策定が進むBCP(情報収集と様式の例)



情報収集様式	
情報収集日時	情報収集場所
情報収集者	情報収集対象
情報収集内容	情報収集結果
情報収集状況	情報収集備考

議員対応様式	
議員氏名	議員所属
議員住所	議員連絡先
議員対応内容	議員対応結果
議員対応状況	議員対応備考

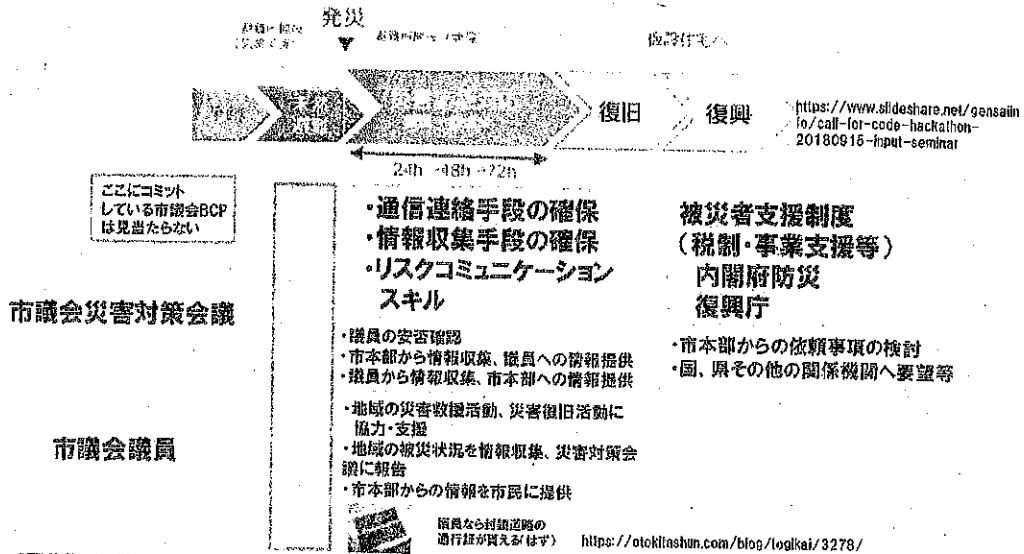
(〇情報収集  
 〇議員対応確認  
 →様式を統一する  
 ・災害時に備えてタブレットで遠隔地へ対応

無線LANの電波が弱いのでWi-Fiの電波が強いところへ



# 市議会に求められる防災業務計画(まとめ)

## 災害のフェーズ



# 災害時におけるSNSを活用した情報収集の例

情報通信研究機構(NICT)製の対災害SNS情報分析システムは、人工知能を用いて、Twitterに投稿された災害関連情報をリアルタイムに分析し、指定エリア内の被災報告を随時に要約し、被災状況の概要が一目で表示し、各種救援、避難等を支援する仕組みです。

質問「熊本のどこが孤立していますか」を入力して検索した場合

情報通信研究機構(NICT) 対災害SNS情報分析システム(DISAANA) <http://disaana.jp/>

回答候補件数が多い

検索条件  
対象日時: 2019/04/14 15:56:57 ~ 2019/04/14 16:20:20  
検索条件: 熊本市  
並び: 最新順

The Holy Bible

【失言】 熊本市中心部を震源とする地震発生...  
【失言】 熊本市東区江原町(旧江原町)で発生した地震発生...  
【失言】 熊本市東区江原町(旧江原町)で発生した地震発生...



(様式1)

領収書等貼付用紙

項目	研修費						
整理番号	7						
領収書等の証拠書類の貼付欄							
事業名、用途及び内容等	<p>令和元年度 法務能力向上のための特別実務セミナー 令和元年7月10日～12日</p> <table><tr><td>駐車代</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>受講料</td><td>4,000円</td></tr><tr><td>合計</td><td>5,000円</td></tr></table>	駐車代	1,000円	受講料	4,000円	合計	5,000円
駐車代	1,000円						
受講料	4,000円						
合計	5,000円						
調査の概要	詳細は調査研究・研修報告書に記載						



リパーク近鉄奈良駅前第2

ご利用ありがとうございました。  
またのご利用をお待ちしております。  
<http://www.repark.jp>

領収書

精算機 #01	A 精算No.000161
車室番号 (自動車)	5
入庫時刻	2019年 7月12日(金) 09:41
精算時刻	2019年 7月12日(金) 12:21
駐車料金	A料金 1,000円
=====	
合計	1,000円
現金入金額	1,000円
釣銭	0円
現金領収金額	1,000円

令和元年度 法務能力向上のための特別実務セミナー

7月12日(金)

駐車代 1,000円